

演習林を利用した研究業績及び演習林教職員の研究業績
2011年度～2023年度(2011年4月～2024年3月)

信州大学
農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター

[2024年度](#)

[2023年度](#)

[2022年度](#)

[2021年度](#)

[2020年度](#)

[2019年度](#)

[2018年度](#)

[2017年度](#)

[2016年度](#)

[2015年度](#)

[2014年度](#)

[2013年度](#)

[2012年度](#)

[2011年度](#)

2024年度(2024年4月～2025年3月)

- Kodaira, M., Aoki, W., Endo, N., Sakuma, D., Hadano, E., Hadano, A., Hashimoto, Y., Gisuusig, S., Yamamoto, K., Sugawara, R., Fukuda, M., Yamada, A.: *Amanita satotamagotake* sp. nov., a cryptic species formerly included in *Amanita caesareoides*, *Mycoscience*, 65: 49–67(2024), doi: 10.47371/mycosci.2023.12.001: 西駒ステーション
- Misawa, H., Tateishi, Y., Horimai, Y., Mizuno, A., Hida, F., Furukawa, H., Kobayashi, H., Kawai, M., Yamanaka, T., Fukuda, M., Yamada, A.: A useful PCR primer set for the ectomycorrhizal fungus *Tricholoma matsutake* in wild pine rhizosphere based on the nuclear ribosomal DNA IGS2 sequence, *Mycoscience*, 65: 191–198(2024), doi: 10.47371/mycosci.2024.05.001: 西駒ステーション
- Aoki, W., Fukuda, M., Yamada, A.: Two new *Tricholoma* species in the sect. *Genuina* from pine forests in Japan, *Mycoscience*, 65: 278–287(2024), doi: 10.47371/mycosci.2024.09.001: 西駒ステーション
- Furukawa, H., Tokuoka, K., Mizuno, A., Katagiri, K., Masuno, K., Tanaka, Y., Shinjiro Oya, S., Yamada, A.: Long-term effects of forest management on the dynamics of *Tricholoma matsutake* harvest over 41 years in a *Pinus densiflora* forest in Nagano Prefecture, Japan. *Mycoscience*, 65: 298–306(2024) doi: 10.47371/mycosci.2024.09.003: 西駒ステーション
- 三木 敦朗: 山造りに出会った人びと, 島崎洋路と森林塾, 山本伸幸編, 森林と時間-森をめぐる地域の社会史-, 新泉社: 23-45 (2024): 信州大学演習林
- Masahiro Nakamura, Chisato Terada, Kinya Ito, Kazuaki Matsui, Shigeru Niwa, Masae Ishihara, Tanaka Kenta, Tetsuro Yoshikawa, Taku Kadoya, Tsutomu Hiura, Hiroyuki Muraoka, Ken Ishida, Naoki Agetsuma, Ryosuke Nakamura, Hitoshi Sakio, Masahiro Takagi, Akira S. Mori, Megumi K. Kimura, Hiroko Kurokawa, Tsutomu Enoki, Tatsuyuki Seino, Atsushi Takashima, Hajime Kobayashi, Kazuho Matsumoto, Koichi Takahashi, Ryunosuke Tateno, Tomohiro Yoshida, Tatsuro Nakaji, Masayuki Maki, Kazutaka Kobayashi, Karibu Fukuzawa, Kazuhiko Hoshizaki, Kazuhide Ohta, Keito Kobayashi, Motohiro Hasegawa, Satoshi N. Suzuki, Michinori Sakimoto, Yoichiro Kitagawa, Akiko Sakai, Hirofumi Kondo, Tomoaki Ichie, Koji Kageyama, Ayaka Hieno, Shogo Kato, Tatsuya Otani, Yasuhiro Utsumi, Tomonori Kume, Kosuke Homma, Koju Kishimoto, Kazuhiko Masaka, Kenta Watanabe, Motomu Toda, Dai Nagamatsu, Yuko Miyazaki, Tamon Yamashita, Naoko Tokuchi: Physiological profiling of the soil microbe community using the EcoPlate and

- assessment of soil properties at 74 planted forest sites across Japan, *Ecological Research*, 40: 228–242 (2025):
手良沢山ステーション
- 小田 あゆみ, 高井 野乃子, 武居 玄, 安江 恒, 小林 元: 信州大学西駒ステーション亜高山帯常緑針葉樹林における標高別の土壌窒素無機化特性, *信州大学AFC報告*, 23: 11-17 (2025): 西駒ステーション
- Yoshiyuki TAKAHASHI, Lifei SUN, Naishen LIANG, Yukio YAMAO, Reiko IDE, Yasuo HIROSE, and Hajime KOBAYASHI: Comprehensive flux observation research at a core observation platform in Japanese larch plantations, *AsiaFlux Conference 2024*, Wuhan, Hubei Province, China: (2024)
- Koh Yasue1, Shiho Ino, Gaku Shoji, Tomoka Tsutsumi, Hajime Kobayashi, Masako Dannoura, Miyuki Takeuchi, Akira Kagawa: Seasonal Variation of Photoassimilate Allocation in Radial Growth of Evergreen Conifers, *PRWAC 2024*, Asahikawa Japan: (2024)
- Tetsuro Yoshikawa, Yayoi Takeuchi, Taku Kadoya, Tsutomu Enoki, Sakae Fujii, Atsuko S. Fukamachi, Mitsuru Hirota, Kazuhiko Hoshizaki, Naoki Iiyama, Yukio Ishikawa, Hiroki Itô, Hajime Kobayashi, Yasuo Konno, Hiroko Kurokawa, Akifumi Makita, Akira S. Mori, Dai Nagamatsu, Tohru Nakashizuka, Kanji Namikawa, Mahoko Noguchi, Michio Oguro, Yoshinobu Ozaki, Michinori Sakimoto, Tamotsu Sato, Hisashi Sugita, Jun-Ichirou Suzuki, Ryo O. Suzuki, Satoshi N. Suzuki, Koichi Takahashi, Ryunosuke Tateno, Ryuichi Watanabe, Hiromi Yamagawa, Tamon Yamashita, Tomohiro Yoshida, Masae I. Ishihara, Tanaka Kenta, Masahiro Nakamura, Tsutomu Hiura: Long-term monitoring data reveal varying responses to climate change and disturbance in compositional shifts within Japanese forest biomes, *The Joint Meeting of the Annual Meeting of the Society of Population Ecology and Taiwan-Japan Ecology Workshop 2024*, Naha Okinawa: (2024): 西駒ステーション
- 森 健介, 池野 英利, 檀浦 正子, 平野 恭弘, 野口 享太郎, 小林 元, 大橋 瑞江: 樹木細根フェノロジー解析のためのデータ共有システムの紹介と課題, 第59回根研究集会, 福井市地域交流プラザ: (2024): 手良沢山ステーション
- 平野 日向, 小林 元, 村井 良徳: 高所栽培はイワベンケイの紫外線防御物質の増加に寄与する, 56回種生物学シンポジウム, 岡山県総社市サントピア岡山総社: (2024): 西駒ステーション
- 小林 智, 三浦 聖玄, 小林 元, 布施 静香, 田村 実: 中央アルプス将棋頭山北東面のフローラ-維管束植物の網羅的同一と垂直分布調査から見えてきたこと-, 第88回大会日本植物学会, 宇都宮大学: (2024): 西駒ステーション
- 清野 達之, 小林 元: 中部地方の冷温帯広葉樹二次林におけるダケカンバパッチの動態, 第14回中部森林学会大会, 信州大学伊那キャンパス: (2024): 西駒ステーション
- 鍋山 智也, 岩田 拓記, 小林 元: 高山帯ハイマツ生態系における蒸発散の分離2手法間の比較, 日本農業気象学会関東甲信越支部2024年度例会, 宇都宮大学峰キャンパス: (2024): 西駒ステーション
- 鍋山 智也, 岩田 拓記, 小林 元: 高山帯ハイマツ生態系における蒸発散の分離2手法間の比較, 日本農業気象学会2025年全国大会, 東海大学熊本キャンパス: (2025): 西駒ステーション
- 安江 恒, 香川 聡, 檀浦 正子, 半 智史, 小林 元: カラマツにおける樹幹および根への光合成産物配分の季節変動, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 構内ステーション
- 岩木 呂 愛由, 清野 達之, 小林 元, 田口 裕哉, 陶山 佳久, 戸丸 信弘: 一塩基多型を用いたサワラ集団のクローン構造の解明, 第136回日本森林学会大会, 北海道大学農学部: (2025)
- 坂本 小雪, 小林 元, 安江 恒: 中央アルプス亜高山帯常緑針葉樹林における標高勾配に沿った細根動態, 第136回日本森林学会大会, 北海道大学農学部: (2025): 西駒ステーション
- 室谷 楓香, 小林 元: ダケカンバ産地試験地における萌芽特性と種子採取地の林分構造, 第136回日本森林学会大会, 北海道大学農学部: (2025): 西駒ステーション
- 森 健介, 池野 英利, 檀浦 正子, 平野 恭弘, 野口 享太郎, 小林 元, 大橋 瑞江: スキャナー法と深層学習を用いた樹木細根フェノロジー解析システム 成果と課題, 第136回日本森林学会大会, 北海道大学農学部: (2025): 手良沢山ステーション
- 亀井 優志, 小林 元: 中央アルプス亜高山帯常緑針葉樹林におけるバイオマスの時空間変動, 第136回日本森林学会大会, 北海道大学農学部: (2025): 西駒ステーション
- 室谷 楓香: ダケカンバ産地試験地における成長差と萌芽特性および自生地の林分構造, 令和6年度信州大学大学院農学研究科修士論文: (2024): 西駒ステーション
- 和賀 亮太: 手良沢山ヒノキ人工林における細根動態および根呼吸のモニタリング, 令和6年度信州大学農学部卒業論文: (2024): 手良沢山ステーション

百田 有志:手良沢山ヒノキ人工林における斜面中腹部と下部の従属栄養呼吸におよぼすリターフォールの影響, 令和6年度信州大学農学部卒業論文:(2024):手良沢山ステーション

亀井 優志:西駒ステーション垂高山常緑針葉樹林におけるバイオマスの時空間変動, 令和6年度信州大学農学部卒業論文:(2024):西駒ステーション

Yoshihiro Hosoo, Tomoka Kato, Misa Okayama: Molecular cloning and analysis of sugar transporter gene CjSWEET1 in the conifer plant, *Cryptomeria japonica*, 13th International Congress on Plant Molecular Biology, 227 (2024): 構内ステーション

Akira Saito, Hiroto Suesada, Yoshihiro Hosoo, Kenta Yamaguchi: Verification of strength and adhesive performance of glued laminated timber hardwood and softwood composite from Nagano Prefecture, Japan, International Scientific Conference on Hardwood Processing 2024, 208-217 (2024): 構内ステーション

Yoshihiro Hosoo, Hikaru Matsuda, Hiroto Suesada, Tomoko Kuwayama, Yuji Okuhara, Takahisa Yoshida: Effects of heat treatment on the physical properties and chemical composition of sugi (*Cryptomeria japonica*) lumbers, International Symposium on Wood Science and Technology 2025, WP-P-15 (2025): 構内ステーション

末定 拓時, 園田 真吾:梁と長尺の面材を用いた枠組壁工法耐力壁の面内せん断性能に関する実験的研究 その2 釘の一面せん断試験による耐力壁の性能推定, 日本建築学会大会学術講演梗概集 (関東), 22166 (2024): 構内ステーション

岩垂 昂斗, 末定 拓時, 細尾 佳宏, 奥原 祐司, 吉田 孝久:異なる乾燥方法を用いた長野県産広葉樹材の力学的特性の把握, 2024年度日本木材学会中部支部大会, A01 (2024): 構内ステーション

齋藤 陽, 末定 拓時, 細尾 佳宏:広葉樹を用いた異樹種複合集成材における強度性能推定手法の検証, 2024年度日本木材学会中部支部大会, A08 (2024): 構内ステーション

齋藤 陽, 末定 拓時, 細尾 佳宏: 長野県産広葉樹材とスギによる複合集成材の機械的特性, 令和6年度カラマツ林業等研究発表会, 発表5 (2025): 構内ステーション

齋藤 陽, 末定 拓時, 細尾 佳宏:広葉樹とスギの複合集成材における全面横圧縮性能及び部分横圧縮性能に関する実験的研究, 第75回日本木材学会大会, I19-P-11 (2025): 構内ステーション

安田 岳流, 末定 拓時, 細尾 佳宏:ブナの曲げ性能向上のための熱処理条件に関する実験的研究, 第75回日本木材学会大会, C19-P-02 (2025): 構内ステーション

小玉 啓, 末定 拓時, 細尾 佳宏:交錯積層が単板積層材の曲げ特性に与える影響, 第75回日本木材学会大会, D19-P-08 (2025): 構内ステーション

岩垂 昂斗, 末定 拓時, 細尾 佳宏, 奥原 祐司, 吉田 孝久:異なる乾燥方法が長野県産広葉樹材の力学的特性に及ぼす影響, 第75回日本木材学会大会, D19-P-13 (2025): 構内ステーション

福島 千遥, 細尾 佳宏, 末定 拓時, 毛利 嘉一, 奥原 祐司, 吉田 孝久:蒸煮処理によるカラマツ材の物性および化学成分量への影響, 第75回日本木材学会大会, E19-P-09 (2025): 構内ステーション

小澤 颯人:スギにおけるカリウムトランスポーター遺伝子CjKUP5の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025): 構内ステーション

福島 千遥:蒸煮処理によるカラマツ材の物性および化学成分量への影響, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025): 構内ステーション

安田 岳流:ブナの曲げ性能向上のための熱処理条件に関する実験的研究, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025): 構内ステーション

岩垂 昂斗:異なる乾燥方法・熱履歴が長野県産広葉樹材の力学的特性に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025): 構内ステーション

小玉 啓:交錯積層がLVLの引張・圧縮・フラットワイズ曲げ特性と寸法安定性に与える効果, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025): 構内ステーション

小池 直樹:長野県産ヒノキの樹幹内半径方向強度分布, 長野県林業総合センター研究報告39号 (2025): 手良沢山ステーション

伊藤 太陽, 安部 有香子, 城田 徹央, 岡野 哲郎:ヒノキ林縁個体の1次枝と2次枝の心材量の違い, 第14回 中部森林学会大会, 信州大学伊那キャンパス:(2024):手良沢山ステーション

神江 真衣, 城田 徹央:カラマツ若齢個体における辺材幅の垂直分布と樹冠構造の関係, 第14回 中部森林学会大会, 信州大学伊那キャンパス:(2024):手良沢山ステーション

牧寄 遼詩:アカマツ択伐跡地における更新木30種の樹高成長速度と樹形モデルの関係 第14回中部森林学会, 信州大学伊那キャンパス:(2024): 構内ステーション

- Mai Koue, Tetsuoh Shirota, Koh Yasue: An analysis of sapwood distribution of young Japanese larch trees in association with crown structure, The International Symposium on Wood Science and Technology 2025, 仙台国際センター:(2025):手良沢山ステーション
- 黄 鳴強:令和6年度信州大学農学部卒業論文:アカマツーヒノキ林の林床におけるソゴのクローン成長(2025):構内ステーション
- 伊藤 太陽:令和6年度信州大学大学院農学研究科修士論文:89年生ヒノキ林縁個体の枝に形成された心材量の推定(2025):手良沢山ステーション
- 相澤 つかさ:令和6年度信州大学農学部卒業論文:腐植添加による無機質土壌の団粒形成過程と腐植の樹種間差が及ぼす影響(2025):手良沢山ステーション
- 長張 湧:令和6年度信州大学農学部卒業論文:産地流域における実測データに基づいた流出成分の分離と涵養域の推定(2025):手良沢山ステーション
- 西津 章紀:令和6年度信州大学農学部卒業論文:信州大学伊那キャンパスにおけるアリ類群集と立地環境との関係—種特性を考慮した定量化による環境評価の検討—(2025):構内ステーション
- 荒瀬 輝夫, 吉澤 優理, 内田 泰三, 古野 正章:切土のり面の低木林化にともなう陸生スゲ属植物相の変化, 日本緑化工学会誌, 50(2): 220-226(2024):構内ステーション
- Masamichi Yoshizawa, Teruo Arase: Growth and germination characteristics of three Akebia liana species for revegetation, International Journal of GEOMATE, 28(Issue 126): 118-125(2025):構内ステーション, 西駒ステーション
- 荒瀬 輝夫, 吉澤 優理:クコ果実の形態の系統間および年次間差異, 信州大学農学部AFC報告, 23: 1-10(2025)
- 荒瀬 輝夫, 小林 元, 宮本 裕美子:台風の接近にともなう野外実習開講の可否の判断について, 信州大学農学部AFC報告, 23: 9-24(2025)
- 荒瀬 輝夫, 内田 泰三, 古野 正章:小標本の場合の連の数による検定について, 環境科学年報(信州大学), 47: 1-10(2025)
- 吉澤 優理:アケビ属植物3種の外部形態および繁殖・生育特性についての種間差の解明, 信州大学農学部修士学位論文 (2025):構内ステーション, 西駒ステーション
- 加藤 泰造:木曾山脈小黒川流域におけるつる植物の垂直分布, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025):西駒ステーション
- 高橋 葵:食用ナッツ類としてみたツノハシバミの形態的変異—地域間および個体内における葉形の変異—, 信州大学農学部専攻研究論文(2025):西駒ステーション
- 福島 綾乃:マタビの正常果と虫えい果における成長過程の比較, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025):構内ステーション
- 大井川 和心, 小田 あゆみ, 香川 聡, 安江 恒:スギにおける非構造的炭水化物の配分量の経時変化からみた春の光合成生産物の貯蔵動態, 第75回日本木材学会大会, 仙台国際センター:(2025): 構内ステーション
- 山本 陽太, 渡辺 陽子, 大野 泰之, 安江 恒:カラマツにおける異なる時期の摘葉が幹肥大成長および樹体内の各器官への光合成産物の配分に与える影響, 第75回日本木材学会大会, 仙台国際センター:(2025):手良沢山ステーション
- FENG YUWEI:標高によるミズナラとブナの肥大成長と気候要素との関係, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025):西駒ステーション
- 大井川 和心:スギにおける非構造的炭水化物の配分量の経時変化からみた春の光合成生産物の貯蔵動態, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025):構内ステーション
- 山本 陽太:樹木における失葉による光合成産物配分の変化を探る, 信州大学大学院総合理工学研究科修士論文: (2024):西駒ステーション
- 樋熊 葉, 三浦 航志郎, 船津 創平, 鈴木 悠花, 高橋 和寿, 升本 宙:信州大学農学部西駒演習林で採取された大型菌類, 信州大学農学部AFC報告, 23: 25-48(2025):西駒演習林
- 樋熊 葉:西駒演習林および木曾駒ヶ岳稜線の大型菌類相調査, 信州大学農学部専攻研究論文 (2025):西駒演習林

2023年度(2023年4月~2024年3月)

- 小林 智: 中央アルプス将基頭山北東面の維管束植物相と垂直分布, 京都大学理学部植物系統分類学研究室卒業論文: (2024): 西駒ステーション
- 小林元, 加藤岳: 斜面の異なる位置に生育するヒノキの根呼吸および細根動態, 第135回日本森林学会大会プログラム: 177(2024): 手良沢山演習林
- 室谷楓香, 小林元, 後藤晋, 戸丸信弘, 津村義彦: ダケカンバ産地試験地における4年生苗の萌芽幹動態, 第135回日本森林学会大会プログラム: 248(2024): 構内演習林
- 坂本小雪, 小林元, 安江恒: 中央アルプスの亜高山帯林における標高勾配に沿った土壌呼吸および根呼吸, 第135回日本森林学会大会プログラム: 175(2024): 西駒演習林
- Tetsuro Yoshikawa, Kumiko Totsu, Yayoi Takeuchi, Taku Kadoya, Tsutomu Enoki, Sakae Fujii, Atsuko S. Fukamachi, Mitsuru Hirota, Kazuhiko Hoshizaki, Naoki Iiyama, Yukio Ishikawa, Hiroki Itô, Hajime Kobayashi, Takashi S. Kohyama, Yasuo Konno, Akifumi Makita, Akira S. Mori, Dai Nagamatsu, Tohru Nakashizuka, Kanji Namikawa, Mahoko Noguchi, Michinori Sakimoto, Yoshinobu Ozaki, Tatsuyuki Seino, Hisashi Sugita, Jun-Ichirou Suzuki, Ryo O. Suzuki, Satoshi N. Suzuki, Koichi Takahashi, Ryunosuke Tateno, Ryuichi Watanabe, Tamon Yamashita, Tomohiro Yoshida, Masae I. Ishihara, Tanaka Kenta, Masahiro Nakamura, Tsutomu Hiura: Forest monitoring data of 45 plots across the Japanese archipelago during 1980–2021, *Ecological Research*, 39(3): 391-406(2024): 西駒演習林
- Takaki Aihara, Kyoko Araki, Ragini Sarmah, Yihan Cai, Aye Myat Myat Paing, Susumu Goto, Yoko Hisamoto, Haruhiko Taneda, Nobuhiro Tomaru, Kosuke Homma, Masahiro Takagi, Toshiya Yoshida, Atsuhiko Iio, Dai Nagamatsu, Hajime Kobayashi, Mitsuru Hirota & Yoshihiko Tsumura: Climate-related variation in leaf size and phenology of *Betula ermanii* in multiple common gardens, *Journal of Forest Research*, 29(1): 62-71(2023): 西駒演習林
- Takaki Aihara, Kyoko Araki, Yunosuke Onuma, Yihan Cai, Aye Myat Myat Paing, Susumu Goto, Yoko Hisamoto, Nobuhiro Tomaru, Kosuke Homma, Masahiro Takagi, Toshiya Yoshida, Atsuhiko Iio, Dai Nagamatsu, Hajime Kobayashi, Mitsuru Hirota, Kentaro Uchiyama & Yoshihiko Tsumura, Divergent mechanisms of reduced growth performance in *Betula ermanii* saplings from high-altitude and low-latitude range edges, *Heredity*, 131: 387-397(2023): 西駒演習林
- 大野田 直弥, Yannik Wardius, 城田 徹央, 岡野 哲郎, Sebastian Hein: コナラの幹傾斜に対する樹冠可塑性および斜面傾斜の影響, 第13回中部森林学会大会, 富山県民会館: (2023): 手良沢山演習林
- 伊藤 太陽, 城田 徹央, 岡野 哲郎: 89年生ヒノキ林縁個体の大枝の1次枝と2次枝における心材分布パターン, 第13回中部森林学会大会, 富山県民会館: (2023): 手良沢山演習林
- 大野田 直弥: コナラの幹傾斜に対する樹冠可塑性と斜面傾斜の影響, 第9回山岳科学学術集会口頭発表, 筑波大学: (2023): 手良沢山演習林
- 山崎 千種: アカマツーヒノキ二段林における伐採による攪乱強度の違いが初期更新に与える影響, 第9回山岳科学学術集会口頭発表, 筑波大学: (2023): 構内演習林
- 伊藤 太陽: 89年生ヒノキ林縁個体の1次枝と2次枝における心材分布, 第9回山岳科学学術集会ポスター発表, 筑波大学: (2023): 手良沢山演習林
- 大野田 直弥: コナラの幹傾斜と樹冠の偏りに対する斜面傾斜の影響, 令和5年度信州大学大学院農学研究科修士論文 (2024): 手良沢山演習林
- 山崎 千種: アカマツ択伐跡地における更新および初期成長の種特性, 令和5年度信州大学大学院農学研究科修士論文 (2024): 構内演習林
- 神江 真衣: カラマツ若齢個体における心材形成と樹冠構造の関係, 令和5年度信州大学農学部卒業論文 (2024): 手良沢山演習林
- 牧 寄 遼詩: 林冠が再閉鎖した壮齢ヒノキ人工林におけるムラサキシキブの樹形の構造特性, 令和5年度信州大学農学部卒業論文 (2024): 手良沢山演習林
- 城田 徹央, 一柳 きくの, 岡野 哲郎: ササ型林床ヒノキ人工林における間伐後の下層植生の発達様式, 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学: (2024): 手良沢山演習林
- 伊藤 太陽, 安部 有佳子, 城田 徹央, 岡野 哲郎: ヒノキ林縁個体の1次枝と2次枝における心材と辺材の軸方向分布, 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学: (2024): 手良沢山演習林

牧寄 遼詩, 城田 徹央, 岡野 哲郎: 林冠が再閉鎖した壮齡ヒノキ人工林におけるムラサキシキブの樹形の構造特性, 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学: (2024): 手良沢山演習林

神江 真衣, 城田 徹央: カラマツ若齡個体における心材形成と樹冠構造の関係, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 手良沢山演習林

伊藤太陽, 岡野哲郎: 2023年にAFC構内演習林で採集されたカミキリムシ科昆虫, 信州大学農学部AFC報告, 22, 63-64(2024): 構内演習林

Yoshihiro Hosoo, Teppei Kishinaka, Kaho Nishimura: Molecular cloning and analysis of a gene encoding a monosaccharide uptake transporter in *Cryptomeria japonica*, Plant Biology Europe 2023 Congress, 0038-B (2023): 構内演習林

細尾 佳宏, 丸橋 衣織, 岡山 実紗: スギにおけるHKT系カリウムトランスポーター遺伝子の単離と解析, 第135回日本森林学会大会, PG-24(2024): 構内演習林

竹口 実咲, 山本 浩之, 吉田 正人, 細尾 佳宏, 安江 恒: 引張あて材の湿熱回復挙動に関する研究—G層を形成しないモクレン科とG層を形成するカエデの比較—, 第74回日本木材学会大会, C13-04-1115 (2024): 構内演習林

松田 ひかる, 細尾 佳宏, 末定 拓時, 桑山 知子, 奥原 祐司, 吉田 孝久: 長野県産スギ熱処理木材の縦引張強度特性と化学成分量, 第74回日本木材学会大会, C14-P-06 (2024): 構内演習林

齋藤 陽, 末定 拓時, 細尾 佳宏, 山口 健太: 長野県産広葉樹材と針葉樹材の複集成材材の強度性能及び接着性能の検証, 第74回日本木材学会大会, I14-P-05 (2024): 構内演習林

川浦 康輔, 末定 拓時, 細尾 佳宏, 神原 広平, 前田 啓: 焼杉材熱変性部における化学成分量の変化と耐朽性に関する実験的研究, 第74回日本木材学会大会, N14-P-12 (2024): 構内演習林

加藤 倫花: スギ由来糖輸送体SWEETをコードする遺伝子の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2024): 構内演習林

丸橋 衣織: スギ由来HKT系カリウムトランスポーター遺伝子の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2024): 構内演習林

松田 ひかる: 長野県産スギ熱処理木材の物性および化学成分量, 信州大学農学部専攻研究論文 (2024): 構内演習林

川浦 康輔: 焼杉材熱変性部における化学成分量の変化と耐朽性・耐候性に関する実験的研究, 信州大学農学部専攻研究論文 (2024): 構内演習林

杉浦 七樹: 梁を用いた枠組壁工法面材耐力壁の面内せん断性能—面材を梁と土台に留め付ける効果—, 信州大学農学部専攻研究論文 (2024): 構内演習林

齋藤 陽: 長野県産広葉樹材と針葉樹材による複集成材材の強度性能及び接着性能に関する実験的研究, 信州大学農学部専攻研究論文 (2024): 構内演習林

齋藤 陽: 長野県産広葉樹材の強度性能の把握, 第9回山岳科学学術集会, P13 (2023): 構内演習林

末定 拓時: 長野県産広葉樹のめり込み性能に関する実験的研究, 2023年度 日本木材学会中部支部大会(石川), A08 (2023): 構内演習林

末定 拓時, 園田真吾, 杉浦七樹: 梁と長尺の面材を用いた枠組壁工法耐力壁の面内せん断性能に関する実験的研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿), 22349 (2023): 構内演習林

諏訪竜之介, 伊藤拓生, 岩田拓記, 牧田直樹: 高山帯の樹木および低木は土壌中の無機態窒素と有機態窒素のどちらを多く利用するのか? 第71回日本生態学会大会. 横浜国立大学. 2024, 03. 【優秀発表賞】: 西駒演習林

諏訪竜之介, 伊藤拓生, 岩田拓記, 牧田直樹: 高山帯における木本根系の無機態および有機態窒素吸収と根特性の関係. 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学, 2024,03【優秀発表賞】: 西駒演習林

諏訪竜之介, 伊藤拓生, 岩田拓記, 牧田直樹: 山岳域における木本根系の無機態窒素および有機態窒素吸収速度と根形態特性. 第58回根研究集会. 兵庫県立大学. 2023,11: 西駒演習林

諏訪竜之介, 伊藤拓生, 岩田拓記, 牧田直樹: 中央アルプス森林限界域における樹木細根の窒素吸収能: 無機態および有機態窒素吸収に樹種間差はあるのか? 2023年度日本生態学会中部地区大会. 筑波大学山岳科学センターハケ岳演習林. 2023.9【優秀発表賞】: 西駒演習林

木元茉莉, 牧田直樹, 安江恒: 13Cラベリングによるカラマツ粗根の年輪への光合成産物配分の季節変動. 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学, 2024,03: 手良沢山演習林

勝間帆波, 暁麻衣子, 高梨功次郎, 高橋史樹, 牧田直樹: 冷温帯9樹種における細根・葉・土壌に含まれる一次代謝産物の樹種間差. 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学, 2024,03: 手良沢山演習林

細井彩, 増本泰河, 諏訪竜之介, 松田陽介, 牧田直樹. 細根解剖特性の季節変動: 原生木部数の割合は季節によって変わるのか? 第135回日本森林学会大会, 東京農業大学, 2024, 03 : 手良沢山演習林

木元葉子, 安江恒, 牧田直樹. ^{13}C CO₂パルスラベリングによるカラマツ粗根の年輪形成~光合成産物はいつどこに配分されるのか?~. 第9回山岳科学学術集会, 筑波大学, 2023, 12【優秀発表賞】: 手良沢山演習林

勝間帆波, 暁麻衣子, 高梨功次郎, 高橋史樹, 牧田直樹. 冷温帯9樹種の細根と葉に含まれるアミノ酸・有機酸・糖の種特異性. 第9回山岳科学学術集会, 筑波大学, 2023, 12: 手良沢山演習林

細井彩, 朝倉知佳, 坂下凜, 増本泰河, 牧田直樹. 樹木細根における解剖構造の土壌深度に対する応答~スギとヒノキの異なる原生木部数~. 第57回根研究集会. 明治大学. 2023.5【優秀発表賞】: 手良沢山演習林

堤友香, 城田徹央, 香川聡, 安江恒. ^{13}C CO₂ラベリングを用いたスギにおける光合成産物配分の季節変動~葉・幹・根への配分割合について~, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 構内演習林

安江恒, 香川聡, 檀浦正子, 半智史, 小林元. カラマツにおける樹幹および根への光合成産物配分の季節変動, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 手良沢山演習林

猪ノグスタフ貴裕, 柴山凧, 牧野礼, 橋田光, 児嶋美穂, 安部久, 安江恒, 小林真, 吉田俊也, 高橋直樹, 船田良, 半智史: オニグルミにおけるフェノール性成分含有量と心材色の関係, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 構内演習林

安江恒, 工藤佳世, 高田克彦: イチョウにおける幹, 葉, 根への光合成産物配分の季節変動, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 構内演習林

山本陽太, 渡辺陽子, 大野泰之, 安江恒: 食葉性昆虫の食害を模した摘葉がカラマツの光合成産物配分に与える影響, 第74回日本木材学会大会, 京都大学: (2024): 手良沢山演習林

平谷理人, 荒木眞岳, 安江恒: スギにおける樹幹CO₂放出速度に樹幹温度および木部分化帯幅が与える影響, 第135回日本森林学会大会学術講演集: (2024): 構内演習林

堤友香: ^{13}C CO₂ラベリングを用いたスギにおける光合成産物の葉・幹・根への配分割合の季節変動, 令和5年度信州大学農学部卒業論文: (2024): 構内演習林

平谷理人: スギにおける樹幹表面からの二酸化炭素放出速度に影響を与える要因—木部分化帯幅および樹幹温度, 樹幹の形態的要素との関係—, 令和5年度信州大学大学院農学研究科修士論文: (2024): 構内演習林

荒瀬輝夫, 内川義行: 長野県根羽村における林間放牧後の植生変化, 日本緑化工学会誌, 49(1): 87-90(2023)

荒瀬輝夫, 吉澤優理: 掌状複葉における小葉の葉形の意義について, 環境科学年報(信州大学), 46: 1-7(2024)

吉澤優理, 荒瀬輝夫: 葉の形態的変異に基づくアケビ属3種の分類学的検討, 信州大学農学部AFC報告, 22: 45-54(2024): 構内演習林

荒瀬輝夫, 宮本裕美子, 小林元, 木下涉, 野溝幸雄, 奥田百音: 学生実習による雨天時の林道巡視, 信州大学農学部AFC報告, 22: 55-61(2024): 手良沢山演習林

2022年度(2022年4月~2023年3月)

吉藤奈津子, 小南裕志, 深山貴文, 高瀬棕, 上川大輔: 室内燃焼実験によるスギ・アカマツ・カラマツの葉リター層の延焼速度, 第134回森林学会大会, P-305 (2023): 手良沢山ステーション

室谷楓香, 小林元, 後藤晋, 戸丸信弘, 津村義彦: ダケカンバ産地試験における3年生苗の樹冠構造, 第134回森林学会大会, P-271 (2023): 構内ステーション

小林元, 向井智咲: 中央アルプスの亜高山常緑針葉樹林における下層木の13年間の標高別林分動態, 第134回森林学会大会, P-248 (2023): 構内ステーション

小林元, 前田夏子, 高井野乃子, 木下涉, 野溝幸雄, 酒井敏信, 宮本裕美子: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーションの亜高山帯常緑針葉樹林固定試験地における2016~2021年の気象観測データ, 信州大学農学部AFC報告, 21: 71-76 (2023): 西駒ステーション

平谷理人, 安江恒, 荒木眞岳: スギにおける樹幹のCO₂放出速度と形成層帯幅、細胞拡大帯幅、二次壁肥厚帯幅との関係, 第73回日本木材学会大会, (2023): 構内ステーション

平谷理人, 安江恒, 荒木眞岳: スギ樹幹における成長呼吸由来のCO₂放出速度—木部分化帯幅との関係, 第134回日本森林学会大会, (2023): 構内ステーション

工藤佳世, Rahman Md Hasnat, 佐野雄三, 雉子谷佳男, 安江恒, 高部圭司, 半智史, 船田良, 高田克彦: イチョウ樹幹における形成層活動および木部形成, 第73回日本木材学会大会, (2023): 構内ステーション

工藤 佳世, Rahman Md Hasnat, 佐野 雄三, 雉子谷 佳男, 安江 恒, 高部 圭司, 半 智史, 船田 良, 高田 克彦: イチョウ樹幹における形成層活動および木部形成, 第73回日本木材学会大会, (2023): 構内ステーション

安江 恒, 香川 聡, 檀浦 正子, 半 智史, 小林 元: カラマツにおける樹幹木部肥大成長への光合成産物配分の季節変動, 第73回日本木材学会大会, (2023): 手良沢山ステーション

安江 恒, 工藤 佳世, 高田 克彦: イチョウにおける樹幹木部肥大成長への 光合成産物配分の季節変動, 第73回日本木材学会大会, (2023): 構内ステーション

加藤 稔理: 年輪セルロース酸素・水素同位体比に影響する常緑樹と落葉樹の生理生態的要因, 名古屋大学大学院環境学研究科・地球環境科学専攻・修士(環境学)論文, (2023): 構内ステーション

森 惇哉, 塚田 健太郎, 井上 涼平, 野澤 陽子, 山岸 祐介, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: オオヤマレンゲの未成熟種子を用いた組織培養による植物体再生に関する研究, 木材学会誌, 68(4): 145-153(2022): 手良沢山ステーション

山野邊 真多: カラマツとスギの樹幹における非構造的炭水化物量の放射方向および季節変動に関する研究, 令和4年度東京農工大学大学院農学府修士論文, (2023): 構内ステーション

柴山 凧: 木部中のフェノール性成分および無機元素に着目したオニグルミの心材色発現に関する研究, 令和4年度東京農工大学農学部環境資源科学科卒業論文, (2023): 構内ステーション

山野邊 真多, 渡辺 誠, 安江 恒, 船田 良, 半 智史: カラマツとスギの樹幹における非構造的炭水化物量の放射方向および季節変動に関する研究, 第73回日本木材学会大会, (2023): 構内ステーション

柴山 凧, 牧野 礼, 橋田 光, 児嶋 美穂, 安部 久, 安江 恒, 小林 真, 吉田 俊也, 高橋 直樹, 堀川 祥生, 船田 良, 半 智史: フェノール性成分がオニグルミの心材色発現に与える影響, 第73回日本木材学会大会, (2023): 構内ステーション

Yoshihiro Hosoo, Maho Yamashita, Kaho Nishimura: Molecular cloning and analysis of gene encoding a monosaccharide uptake transporter in *Cryptomeria japonica*, The 20th IUFRO Tree Biotechnology and the 2nd Forest Tree Molecular Biology and Biotechnology Conference, 78 (2022): 構内ステーション

細尾 佳宏, 岸中 徹平, 西村 佳穂: スギにおける単糖トランスポーター遺伝子CjSTP4の単離と解析, 第134回日本森林学会大会, G3 (2023): 構内ステーション

竹口 実咲, 山本 浩之, 吉田 正人, 蔣 卓廷, 細尾 佳宏, 安江 恒: 広葉樹あて材における湿熱回復挙動の種多様性, 第73回日本木材学会大会, C14-04-0930 (2023): 構内ステーション

落合 健吾, 細尾 佳宏, 末定 拓時, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: カラマツ大径材における心材と辺材の静的曲げ強度特性の比較, 第73回日本木材学会大会, B15-P-02 (2023): 構内ステーション

國信 耕基, 細尾 佳宏, 末定 拓時, 桑山 知子, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: ヒマラヤスギ熱処理木材の強度特性および化学成分量, 第73回日本木材学会大会, C15-P-07 (2023): 構内ステーション

岡山 実紗: スギ由来単糖トランスポーター遺伝子CjSTP5の単離・解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション

落合 健吾: カラマツ大径材成熟材部における心材と辺材の静的曲げ強度特性の比較, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション

國信 耕基: ヒマラヤスギ熱処理木材の強度特性および化学成分量, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション

Yoshihiro Hosoo, Maho Yamashita, Kaho Nishimura: Molecular cloning and analysis of gene encoding a monosaccharide uptake transporter in *Cryptomeria japonica*, The 20th IUFRO Tree Biotechnology and the 2nd Forest Tree Molecular Biology and Biotechnology Conference, 78 (2022): 構内ステーション

細尾 佳宏, 岸中 徹平, 西村 佳穂: スギにおける単糖トランスポーター遺伝子CjSTP4の単離と解析, 第134回日本森林学会大会, G3 (2023): 構内ステーション

竹口 実咲, 山本 浩之, 吉田 正人, 蔣 卓廷, 細尾 佳宏, 安江 恒: 広葉樹あて材における湿熱回復挙動の種多様性, 第73回日本木材学会大会, C14-04-0930 (2023): 構内ステーション

落合 健吾, 細尾 佳宏, 末定 拓時, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: カラマツ大径材における心材と辺材の静的曲げ強度特性の比較, 第73回日本木材学会大会, B15-P-02 (2023): 構内ステーション

國信 耕基, 細尾 佳宏, 末定 拓時, 桑山 知子, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: ヒマラヤスギ熱処理木材の強度特性および化学成分量, 第73回日本木材学会大会, C15-P-07 (2023): 構内ステーション

岡山 実紗: スギ由来単糖トランスポーター遺伝子CjSTP5の単離・解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション

落合 健吾: カラマツ大径材成熟材部における心材と辺材の静的曲げ強度特性の比較, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション

國信 耕基: ヒマラヤスギ熱処理木材の強度特性および化学成分量, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション

室谷 楓香: 信州大学ダケカンバ産地試験地における葉フェノロジーと個葉光合成特性および樹冠構造の地域間差, 令和4年度信州大学農学部専攻研究論文(2023): 構内ステーション

向井 智咲: 西駒ステーション亜高山帯における下層木の13年間の標高別林分動態, 令和4年度信州大学農学部専攻研究論文(2023): 西駒ステーション

島本 健: ヒノキ人工林における細根の動態と呼吸, 令和4年度信州大学農学部専攻研究論文(2023): 手良沢山ステーション

大野田 直弥: 急傾斜地で萌芽更新した広葉樹3種の幹傾斜, 令和4年度カラマツ林業等研究発表会, 技術情報 170号: 6-9 (2023): 手良沢山ステーション

大野田 直弥, 城田 徹央, 大塚 大, 齋藤 仁志, 岡野 哲郎: 急傾斜地で萌芽更新した広葉樹の幹傾斜と樹冠可塑性, 第8回山岳学術集会 (2022): 手良沢山ステーション

山崎 千種, 城田 徹央, 齋藤 仁志, 岡野 哲郎: 伐採による攪乱強度の違いが更新木の種組成に与える影響, 第8回山岳科学学術集会 (2022): 構内ステーション

武岡 明里: 林冠が再閉鎖した壮齢ヒノキ人工林における低木層の種組成と光環境, 令和4年度信州大学農学部卒業論文 (2023): 手良沢山ステーション

伊藤 太陽: 89年生ヒノキ林縁個体の大枝における心材分布, 令和4年度信州大学農学部卒業論文(2023): 手良沢山ステーション

山崎 千種, 城田 徹央, 齋藤 仁志, 岡野 哲郎: アカマツーヒノキ二段林におけるアカマツ択伐2年後の更新木の種組成, 第134回日本森林学会大会, P-163 (2023): 構内ステーション

伊藤 太陽, 安部 有佳子, 城田 徹央, 岡野 哲郎: 89年生ヒノキ林縁個体の枝の心材分布, 第134回日本森林学会大会, P-153 (2023): 手良沢山ステーション

Masaaki Furuno, Taizo Uchida, Xue Jun Huan, Daisuke Hayasaka, Teruo Arase: Ecological characteristics of plants invading/colonizing street tree bases, *Journal of Environmental Information Science*, 2022(1): 12-23 (2022)

荒瀬 輝夫, 中野 正基: 生育地の地形からみたクロモジ属低木2種の分布特性, 信州大学農学部AFC報告, 21: 35-42 (2023): 手良沢山ステーション

荒瀬 輝夫: 群馬県西毛地域における森林内のシュウカイドウ群落について, 信州大学農学部AFC報告, 21: 43-51 (2023)

荒瀬 輝夫, 内田 泰三: スゲ属植物の耐陰性について, 環境科学年報(信州大学), 45: 1-5 (2023): 手良沢山ステーション

横田 蓮: 刈り取から2年後の長尾根登山道におけるサ類再生と立地環境との関係, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 西駒ステーション

吉澤 優理: アケビ属植物3種の分類学的検討—上伊那北部地域における葉の形態的変異と種間差把握—, 信州大学農学部専攻研究論文 (2023): 構内ステーション, 西駒ステーション

Ito T, Oda-Tanaka A, Akatsuki M, Masumoto T, Makita N. Different relationships of fine root traits with root ammonium and nitrate uptake rates in conifer forests. *Journal of Forest Research*. 28: 25-32 (2023): 手良沢山演習林

朝倉 知佳, 坂下 凜, 細井 彩, 牧田 直樹: 粗根と細根を対象とした直径別の根現存量分布: 地下1mの世界. 第134回日本森林学会大会 (2023): 手良沢山演習林

坂下 凜, 朝倉 知佳, 細井 彩, 牧田 直樹: 根滲出速度は土壌深度に沿って変化するのか?: 針葉樹3種を用いた検証. 第134回日本森林学会大会 (2023): 手良沢山演習林

細井 彩, 朝倉 知佳, 坂下 凜, 増本 泰河, 牧田 直樹: 解剖特性による細根寿命の推測: 原生木部数は土壌深度に沿って変わるのか? 第134回日本森林学会大会 (2023): 手良沢山演習林

増本 泰河, 伊藤 拓生, 牧田 直樹: 樹木細根の養水分吸収機能と菌根菌—成木を対象とした野外研究から分かったこと—. 第70回日本生態学会大会 (2023): 手良沢山演習林

木元 茉莉, 安江 恒, 牧田 直樹: カラマツの粗根における肥大生長と炭素配分の解明. 第8回山岳科学学術集会, 信州大学 (2022): 手良沢山演習林

勝間 帆波, 暁 麻衣子, 高梨 功次郎, 高橋 史樹, 牧田 直樹: 冷温帯林における樹木細根組織の一次代謝産物には樹種間差があるのか? 第8回山岳科学学術集会, 信州大学 (2022): 手良沢山演習林

朝倉 知佳, 坂下 凜, 細井 彩, 牧田 直樹: 針葉樹林における粗根・細根現存量の垂直分布. 第8回山岳科学学術集会, 信州大学 (2022): 手良沢山演習林

坂下 凜, 朝倉 知佳, 細井 彩, 牧田 直樹: 冷温帯林における土壌深度に沿った根滲出速度の変化. 第8回山岳科学学術集会, 信州大学 (2022): 手良沢山演習林

細井 彩, 朝倉 知佳, 坂下 凜, 増本 泰河, 牧田 直樹: 樹木細根における解剖特性の植物種内・種間の比較～原生木部数は土壌深度に沿ってどのように変化するのか～. 第8回山岳科学学術集会, 信州大学 (2022): 手良沢山演習林

宇津木 佑: 破壊された森林土壌団粒の野外再生に関する基礎的研究, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻修士論文, (2023): 手良沢山ステーション

安藤 瑠美: 降水と渓流水・湧水の安定同位体比を用いた涵養域の推定, 信州大学農学部専攻研究論文, (2023): 手良沢山ステーション

情野 敦, 小野 裕: 森林斜面における土壌水分変動モデルの作成と不飽和透水係数を用いた検証, 第12回中部森林学会大会, (2022): 手良沢山ステーション

宇津木 佑夏, 小野 裕: 土壌表面の人工的被覆が森林土壌の団粒再生と物理性に及ぼす影響, 第12回中部森林学会大会, (2022): 手良沢山ステーション

宇津木 佑夏, 小野 裕: 森林土壌団粒の野外再形成過程に土壌表面の人工的被覆が及ぼす影響, 第134回日本森林学会大会, (2023): 手良沢山ステーション

情野 敦, 小野 裕: 森林斜面における土壌水分変動モデルの作成と精度の検証, 第134回日本森林学会大会, (2023): 手良沢山ステーション

横川 晴人, 小野 裕: 土壌圧縮が土層深部の水移動に及ぼす影響, 第134回日本森林学会大会, (2023): 手良沢山ステーション

2021年度(2021年4月～2022年3月)

一柳 きくの, 城田 徹央, 岡野 哲郎: ヒノキ人工林における間伐後経過年数に対するスズタケと広葉樹の応答, 第11回中部森林学会大会:(2021):手良沢山ステーション

大野田 直弥, 城田 徹央, 大塚 大, 齋藤 仁志, 岡野 哲郎: 株立ちした広葉樹の樹冠可塑性と幹傾斜, 第133回日本森林学会大会:(2022):手良沢山ステーション

山崎 千種, 城田 徹央, 齋藤 仁志, 岡野 哲郎: アカマツ上木の択伐跡地における2年目の広葉樹の更新, 第133回日本森林学会大会:(2022):構内ステーション

安部 有佳子: 48年生ヒノキ枝条のサイズ依存的な心材形成, 令和3年度信州大学農学部専攻研究論文:49 pp. (2022):手良沢山ステーション

一柳 きくの: ササ型林床ヒノキ人工林における間伐後の下層植生の発達様式, 令和3年度信州大学農学部専攻研究卒業論文:39 pp. (2022):手良沢山ステーション

大野田 直弥: 急傾斜地で萌芽更新した広葉樹3種の幹傾斜, 令和3年度信州大学農学部専攻研究卒業論文:66 pp. (2022):手良沢山ステーション

山崎 千種: 広葉樹林化を目指す構内アカマツ択伐跡地の群集構造, 令和3年度信州大学農学部専攻研究卒業論文:37 pp. (2022):構内ステーション

Masumoto T, Ito T, Akatsuki M, Makita N: Fine root hydraulic conductivity relates to root functional traits in four coniferous species, *Rhizosphere*, 21:100489 (2022) :手良沢山演習林

Ito T, Oda A, Akatsuki M, Masumoto T, Makita N: The relationship of inorganic nitrogen uptake with fine root traits of four conifers in cool temperate forest, 11th Symposium of the International Society of Root Research, on-line: (2021) :手良沢山演習林

Masumoto T, Akatsuki M, Ito T, Makita N: Relationships between fine root hydraulic conductivity and root traits on four conifers in a cool temperate forest. 11th Symposium of the International Society of Root Research. on-line: (2021) :手良沢山演習林

勝間 帆波, 暁 麻衣子, 高梨 功次郎, 高橋 史樹, 牧田 直樹: 冷温帯林における樹木細根組織に含まれる一次代謝産物の樹種間比較, 第133回日本森林学会大会, オンライン: (2022) :手良沢山演習林

増本 泰河, 暁 麻衣子, 伊藤 拓生, 牧田 直樹: 樹木細根の形質特性は根水透過性を規定する要因となるのか?, 第11回中部森林学会大会, オンライン: (2021) :手良沢山演習林

牧田 直樹: 樹木細根の多種間比較で見えてきた光合成産物の使いかた, 北大低温研共同研究集会「樹木の生態に対するシンクベースの生理的機序からの探求 III」, オンライン: (2021):手良沢山演習林

増本 泰河, 暁 麻衣子, 伊藤 拓生, 牧田 直樹: 針葉樹4種において細根系の根特性は根水透過性を規定する要因となるのか?, 第53回根研究集会, オンライン: (2021): 手良沢山演習林

伊藤 拓生, 小田 あゆみ, 暁 麻衣子, 増本 泰河, 牧田 直樹: 針葉樹の細根によるアンモニア態および硝酸態窒素吸収速度は根特性により規定されるのか?, 第53回根研究集会, オンライン: (2021): 手良沢山演習林

細尾 佳宏, 山下 眞穂, 西村 佳穂: スギにおける単糖トランスポーター遺伝子CjSTP3の単離および解析, 第133回日本森林学会大会: P-204 (2022): 構内ステーション

大塚 彩葵, 西村 佳穂, 細尾 佳宏: カラマツにおけるカリウムチャンネル遺伝子LKTPK2の単離および解析, 第133回日本森林学会大会: P-205 (2022): 構内ステーション

小椋 創平, 細尾 佳宏, 桑山 知子, 丸山 淳治, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: 長野県産カラマツおよびヒノキの熱処理木材の曲げ強度特性と化学成分量, 第72回日本木材学会大会: D15-P-02 (2022): 構内ステーション

大塚 彩葵: カラマツにおけるカリウムチャンネル遺伝子LkTPK2の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文: (2022): 構内ステーション

竹口 実咲: カラマツ高温セット材の収縮率測定, 破面解析およびFT-IRを用いた化学分析, 信州大学農学部専攻研究論文: (2022): 構内ステーション

小椋 創平: 長野県産カラマツおよびヒノキの熱処理木材の曲げ強度特性と化学成分量, 信州大学農学部専攻研究論文: (2022): 構内ステーション

小田 あゆみ, 伊藤 拓生, 武居 玄, 牧田 直樹, 小林 元: 山岳域の標高に沿った土壌中の無機態窒素濃度と植物根による吸収量の変化, 第133回日本森林学会学術講演集, 133(0):240(2022): 西駒ステーション

Masahiro Nakamura, Chisato Terada, Kinya Ito, Kazuaki Matsui, Shigeru Niwa, Masae Ishihara, Tanaka Kenta, Tetsuro Yoshikawa, Taku Kadoya, Tsutomu Hiura, Hiroyuki Muraoka, Ken Ishida, Naoki Agetsuma, Ryosuke Nakamura, Hitoshi Sakio, Masahiro Takagi, Akira S Mori, Megumi K Kimura, Hiroko Kurokawa, Tsutomu Enoki, Tatsuyuki Seino, Atsushi Takashima, Hajime Kobayashi, Kazuho Matsumoto, Koichi Takahashi, Ryunosuke Tateno, Tomohiro Yoshida, Tatsuro Nakaji, Masayuki Maki, Kazutaka Kobayashi, Karibu Fukuzawa, Kazuhiko Hoshizaki, Ohta Kazuhide, Keito Kobayashi, Motohiro Hasegawa, Suzuki N. Satoshi, Michinori Sakimoto, Yoichiro Kitagawa, Akiko Sakai, Hirofumi Kondo, Tomoaki Ichie, Koji Kageyama, Ayaka Hieno, Shogo Kato, Tatsuya Otani, Yasuhiro Utsumi, Tomonori Kume, Kosuke Homma, Koju Kishimoto, Kazuhiko Masaka, Kenta Watanabe, Motomu Toda, Dai Nagamatsu, Yuko Miyazaki, Tamon Yamashita, Naoko Tokuch: Evaluating the soil microbe community-level physiological profile using EcoPlate and soil properties at 33 forest sites across Japan, *Ecological Research*, 37:432-445 (2022): 西駒ステーション

Yoshitaka Oishi, Hajime Kobayashi, Satoshi N. Suzuki, Ryuji Kanai, Daisuke Masaki, Tanaka Kenta: Bryophyte responses to experimental climate change in a mid-latitude forest-line ecotone, *Alpine Botany*, 132:329-336 (2022): 西駒ステーション

Chinatsu Hara, Sumihiro Inoue, H. Roaki Ishii, Momoko Okabe, Masaya Nakagaki & Hajime Kobayashi: Tolerance and acclimation of photosynthesis of nine urban tree species to warmer growing conditions, *Trees*, 21:1793-1806 (2021)

奥田 百音, 小林 元, 森 健吾, 安江 恒, 大塚 大, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信, 荒瀬 輝夫: 信州大学西駒ステーションにおける里山放棄林の林分構造, 信大AFC報告, 20:11-19(2022): 西駒ステーション

高尾 真世, 小林 元, 山越 麻由, 城田 徹央, 岡野 哲郎, 白澤 紘明, 荒瀬 輝夫, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信: 亜高山帯常緑針葉樹林におけるオオシラビソ・シラビソ立木の腐朽診断, 森林立地学会誌, 63:39-44 (2021): 西駒ステーション

久保田 龍: 信州大学ダケカンバ産地試験地における葉フェノロジー比較, 信州大学農学部専攻研究卒業論文: (2022): 西駒ステーション, 構内ステーション

モラード 空良: 根系を除去したヒノキ人工林における根呼吸の測定, 信州大学農学部専攻研究卒業論文: (2022): 手良沢山ステーション

武居 玄: ヒノキ人工林における細根動態の季節変化および根呼吸のモデリング, 信州大学大学院農学研究科修士論文: (2022): 手良沢山ステーション

小林 元, 小枝 慧子: カラマツ人工林における落葉SLAの変動要因, 第133回日本森林学会大会, 山形大学によるオンライン開催, (2022):

菅原 瑞希: 信州大学農学部西駒演習林における中大型哺乳類の生息状況, 信州大学農学部専攻研究卒業論文, (2022): 西駒ステーション

Furuno, M., Uchida, T., Hayasaka, D., Huan, X.J., Arase, T.: The introduction and maintenance trends of street trees in Japan, *International Journal of GEOMATE*, 20(Issue 81):153-161(2021)

荒瀬 輝夫, 小野 由莉華: クコ (*Lycium chinense* Mill.) の挿し木前処理と発芽条件について. 日本緑化工学会誌, 47(1):187-190(2021): 構内ステーション

荒瀬 輝夫: キルギス高山植生の特徴と保全 (渡辺 悌二, 白坂 蕃編「変わりゆくパミールの自然と暮らしー持続可能な山岳社会に向けてー」, 星雲社: pp.97-116(2021):

荒瀬 輝夫, 中野 正基: 起伏ある林床の微地形の最小2乗法による判定, 環境科学年報(信州大学),

44:1-7(2022):手良沢山ステーション
 中野 正基:地形の形態的特性からみたクロモジ属低木3種の生育地の環境, 令和3年度信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):手良沢山ステーション
 Arase, T., Okano, T., Shirota, T., Furuno, M., Uchida, T.:Tiller and rhizome growth on excavated slopes in two *Carex* species from colonies on landslides, International Journal of GEOMATE, 22 (Issue 91):46-52(2022):手良沢山ステーション, 構内ステーション
 荒瀬 輝夫:新潟県中南部に自生するエゾアジサイの装飾花と葉の地理的変異, 信州大学農学部AFC報告, 20:25-30(2022):
 荒瀬 輝夫, 大塚 大, 小林 元, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信:学生実習による演習林の巡検, 信州大学農学部 AFC報告, 20:31-36(2022):手良沢山ステーション
 絹谷智樹:異なる地上高におけるスギ樹幹の肥大成長と気候の関係, 令和3年度信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):手良沢山ステーション
 平谷理人:スギにおける樹幹からのCO2放出速度と肥大成長および樹幹構造との関係, 令和3年度信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):構内ステーション
 森 惇哉,野澤 陽子,安江 恒,半 智史,船田 良:オオヤマレンゲの未成熟種子由来のPEMsを經由した組織培養による植物体再生に関する研究, 第72回日本木材学会大会:(2022):西駒ステーション
 山野邊 真多,則定 優成,渡辺 誠,安江 恒,船田 良,半 智史:カラマツ樹幹の放射方向における非構造的炭水化物含有量の季節変動, 第72回日本木材学会大会:(2022):構内ステーション
 平谷理人,安江 恒,荒木眞岳:スギにおける樹幹のCO2放出速度と肥大成長及び樹幹の形態的要素との関係, 第133回日本森林学会大会:(2022):構内ステーション
 絹谷 智樹,小林 元,安江 恒:異なる地上高におけるスギ樹幹の肥大成長と気候の関係, 第72回日本木材学会大会:(2022):手良沢山ステーション
 井出 萌:野辺山高原におけるサクラソウ群落の送粉ネットワークからみた保全生態学的研究, 信州大学大学院農学研究科修士論文:(2022):野辺山ステーション
 平 恵美子:林相の違いや皆伐後の植生変化が土壌物理性に与える影響, 信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):手良沢山ステーション, 信州大学農学部専攻研究卒業論文,(2022):手良沢山ステーション
 横川 晴一:土壌圧密が土層深部の水移動に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):手良沢山ステーション
 情野 敦:森林斜面における土壌水分変動モデルの作成, 信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):手良沢山ステーション
 塚原 理美:林地斜面の安定性に及ぼす構成樹種の影響, 信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):手良沢山ステーション
 大川 佐知:林帯の防風効果:人にとって快適な風環境を形成する林帯構造の解明, 信州大学農学部専攻研究卒業論文:(2022):構内ステーション

2020年度(2020年4月~2021年3月)

西川 希一, 奥山 洋一郎, 枚田 邦宏: 全国の大学演習林における「山の神」祭行事の現状, 九州森林研究, 74: 9-12(2021): 手良沢山ステーション
 Kenta Kobayashi, Etsuro Takagi: Mating Systems of the Tree-Killing Bark Beetle *Polygraphus proximus* (Coleoptera: Curculionidae: Scolytinae), Journal of Insect Science, 20(6): 38: 1-4 (2020): 西駒ステーション
 山野邊 真多, 則定 優成, 渡辺 誠, 安江 恒, 船田 良, 半 智史: カラマツ樹幹の放射方向におけるデンプン量の変動, 第71回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM):1P16(2021): 構内ステーション
 森 惇哉, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: オオヤマレンゲの未成熟種子を用いた組織培養による植物体再生および順化に関する研究, 第71回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM):1P19(2021):西駒ステーション
 渡辺 宇外, 高田 克彦, 安江 恒, 内海 泰弘: 細胞分画およびDNase処理によるミトコンドリアゲノムDNA の精製の検討, 第71回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM):1P26(2021):手良沢山ステーション
 山野邊 真多: カラマツ樹幹の放射方向における非構造的炭水化物の量的変動, 2020年度東京農工大学 農学部 環境資源科学科 卒業論文(2021): 構内ステーション
 細尾 佳宏, 森戸 進之祐, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: カラマツ大径材の強度特性と仮道管長の半径方向分布, 第71回日本木材学会大会, 1P67 (2021): 構内ステーション
 デンシギ, 細尾 佳宏, 桑山 知子, 丸山 淳治, 奥原 祐司, 今井 信, 吉田 孝久, 山口 健太: 熱処理した長野県針葉樹の性能評価(3)ーアカマツ熱処理木材の強度特性と化学成分量ー, 第71回日本木材学会大会, 1-04-01 (2021): 構内ステーション
 細尾 佳宏, 山田 越季, 西村 佳穂: カラマツにおけるカリウムチャネル遺伝子の単離および解析, 第132回日本森林学会大会, P-196 (2021): 構内ステーション
 森戸 進之祐: 信州産カラマツ大径材の強度特性と材成熟との関係, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 構

内ステーション
デン シギ: 信州産アカマツ熱処理木材の強度特性と化学成分量, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 構内ステーション
山田 越季: カラマツ由来K+チャンネル遺伝子LkTPK1の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 構内ステーション
城田 徹央, 水谷 天哉, 藤岡 薫子, 林 亮臣, 岡野 哲郎: 強度間伐後の林冠再閉鎖が下層植生の構造と機能に及ぼす影響(1)低木の樹形, 第10回中部森林学会大会(2020): 手良沢山ステーション
藤岡 薫子, 城田 徹央, 林 亮臣, 岡野 哲郎: 強度間伐後の林冠再閉鎖が下層植生の構造と機能に及ぼす影響(2)クロモジの樹形形成過程の復元, 第10回中部森林学会大会(2020): 手良沢山ステーション
林 亮臣, 藤岡 薫子, 城田 徹央, 岡野 哲郎: 強度間伐後の林冠再閉鎖が下層植生の構造と機能に及ぼす影響(3)下層植生のNPPに対する寄与, 第10回中部森林学会大会(2020): 手良沢山ステーション
日名子 結衣: ヒノキ切株における根系の腐朽と真菌類の関わり, 信州大学大学院農学研究科修士学位論文: (2021): 手良沢山ステーション
河合 美雨: 構内アカマツ林における上層木伐採後1年目の実生更新, 信州大学農学部専攻研究論文(2021): 構内ステーション
土田 海斗, 平松 晋也, 林 直希: 時間変化を考慮した樹木根系の崩壊抑制機能の適正評価に関する一考察, 砂防学会誌, 73(6):12-18(2021): 手良沢山ステーション
河口 京一郎, 平松 晋也, 高畑 竣平, 伊藤 誠記: 裸地斜面での凍結・融解に起因した土砂生産の実態把握と予測の試み, 砂防学会誌, 73(4):15-22(2020): 手良沢山ステーション
瀧井 暁子: 信州大学農学部AFC西駒演習林における中・大型哺乳類の生息状況, 信州大学先鋭領域融合研究群山岳科学研究拠点2020年度報告要旨集: 68-69(2020): 西駒ステーション
荒瀬 輝夫, 福田 溪樹: 木曾山脈北部におけるウコギ科植物の垂直分布と種組成, 信州大学農学部AFC報告, 19: 68-78(2021): 西駒ステーション
荒瀬 輝夫: コロナ禍でのフィールド実習の開講と課題, 信州大学農学部AFC報告, 19: 80-86(2021): 構内ステーション
荒瀬 輝夫, 大友 碧: 外来樹種ニワウルシおよびチャンチンの上伊那北部地方農村部における分布状況, 環境科学年報(信州大学), 43: 66-72(2021)
福田 溪樹: 木曾山脈北部小黒川流域におけるウコギ科植物の垂直分布の現況, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 西駒ステーション
小野 由莉華: クコ (*Lycium chinense* Mill.) の緑化利用に向けた増殖法の検討—挿し木前処理と発芽条件について—, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 構内ステーション
大友 碧: 形態が類似した外来樹種ニワウルシとチャンチンの分布の違い—上伊那北部地域における現況とその要因—, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 構内ステーション
Maiko Akatsuki, Naoki Makita: Influence of fine root traits on in situ exudation rates in four conifers from different mycorrhizal associations, *Tree Physiology*, 40: 1071–1079(2020): 手良沢山ステーション
増本 泰河, 暁麻 衣子, 伊藤 拓生, 牧田 直樹: 針葉樹 4 種における細根系の水透過性と根特性の関係性の解明, 第132回日本森林学会大会, オンライン, (2021): 手良沢山ステーション
暁麻 衣子, 伊藤 拓生, 増本 泰河, 高梨 功次郎, 高橋 史樹, 牧田 直樹: 根滲出物の樹種特異性: 野外の根は何をどれくらい滲出させるのか?, 第132回日本森林学会大会, オンライン, (2021): 手良沢山ステーション
牧田 直樹: 樹木細根の機能特性の多樹種比較 ~この根、なんの根?~, 第439回生存圏シンポジウム「土壌・植物・大気を跨ぐ物質の循環と機能に関するワークショップ」, オンライン. (2020): 手良沢山ステーション
増本 泰河, 暁麻 衣子, 伊藤 拓生, 牧田 直樹: 細根系における水透過性はカラマツ、アカマツの方がヒノキ、スギよりも高い. 第10回中部森林学会大会, オンライン. (2020): 手良沢山ステーション
伊藤 拓生, 小田 あゆみ, 暁麻 衣子, 増本 泰河, 牧田 直樹: 針葉樹 4 種における細根のアンモニア態および硝酸態窒素の吸収速度の実測, 第10回中部森林学会大会, オンライン. (2020): 手良沢山ステーション
暁麻 衣子, 伊藤 拓生, 増本 泰河, 牧田 直樹: 樹木細根の滲出物は広葉樹と針葉樹のどちらが多いか?: フィルタートラップ法による多樹種比較, 第10回中部森林学会大会, オンライン. (2020): 手良沢山ステーション
高井 野乃子: 西駒ステーションの亜高山帯常緑針葉樹林における土壌呼吸の年変動, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 西駒ステーション
筑紫 亮太: 西駒ステーションの亜高山帯常緑針葉樹林における12年間の標高別林分動態, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 西駒ステーション
奥田 百音: 西駒ステーションの冷温帯広葉樹林における林分構造, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 西駒ステーション
田島 笹: ヒノキ人工林におけるリターの分解および土壌の従属栄養呼吸, 信州大学農学部専攻研究論文 (2021): 手良沢山ステーション
渡邊 修, 菊田 文太郎, 嶋崎 傑, 三木 敦朗, 小林 元: LPWAを活用した西駒ステーションの気温データの遠隔測定, 信州大学農学部AFC報告, 19: 71-77(2021): 西駒ステーション
武居 玄, 田島 笹, 小林 元: ヒノキ人工林における根呼吸と従属栄養呼吸, 第132回日本森林学会大会, オンライ

ン, (2021): 手良沢山ステーション
小枝 慧子, 小林 元: カラマツ人工林における葉面積指数およびクランピングファクターの年変動, 第132回日本森林学会大会, オンライン, (2021): 手良沢山ステーション
Akitsu T. K., Nakaji T., Kobayashi H., Okano T., Honda Y., Bayarsaikhan U., Terigele, Hayashi M., Hiura T., Ide R., Igarashi S., Kajiwara K., Kumikawa S., Matsuoka Y., Nakano Ta., Nakano To., Okuda A., Sato T., Tachiiri K., Takahashi Y., Uchida J., Nasahara K. N.: Large-scale ecological field data for satellite validation in deciduous forests and grasslands, *Ecological Research*, 35:1009-1028(2020)
平野 優, 齋藤 琢, 武津 英太郎, 小林 元, 村岡 裕由, 沈 昱東, 安江 恒: 中部地方に生育するスギの年輪構造と気候要素との関係, *木材学会誌*, 66: 117-127(2020)

2019年度(2019年4月~2020年3月)

猪野 紫穂, 庄司 岳, 香川 聡, 檀浦 正子, 牧田 直樹, 小林 元, 平野 優, 齋藤 智寛, 安江 恒: ヒノキ・スギ樹幹における年輪形成への光合成生産物利用の季節変動, 第70回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A18-01-1015 (2020): 構内ステーション, 手良沢山ステーション
高田 克彦, 工藤 佳世, MD HASNAT Rahman, 佐野 雄三, 安江 恒, 雉子谷 佳男, 船田 良, 高部 圭司: イチョウにおける形成層活動および木部形成と葉のフェノロジー, 第70回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A16-01-1530 (2020): 構内ステーション
渡辺 宇外, 高田 克彦, 安江 恒, 内海 泰弘: 樹木形成層におけるミトコンドリアの分布と変動, 第70回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A17-P1-31 (2020): 手良沢山ステーション
森 惇哉, 平木 李奈, 橋本 彩花, 岡田 健汰, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: オオヤマレンゲの未成熟種子を用いた組織培養による不定胚形成および植物体再生に関する研究, 第70回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A17-P1-47(2020): 西駒ステーション
田中(小田) あゆみ, 高井 野乃子, 武居 玄, 牧田 直樹, 安江 恒, 小林 元: 長野県の亜高山帯における標高別の樹木の成長と窒素同位体比, *日本森林学会第131回大会*, P2-248 (2020): 西駒ステーション
谷川 夏子, 中路 達郎, 矢原 ひかり, 牧田 直樹: 可視-近赤外分光反射率を用いた12樹種の樹木細根の評価. *日本生態学会第66回全国大会*, 神戸国際会議場. (2019): 手良沢山ステーション
暁 麻衣子, 牧田 直樹: 樹木細根における滲出物の新しい定量評価. *日本生態学会第66回全国大会*, 神戸国際会議場. (2019): 手良沢山ステーション
Akatsuki M, Makita N.: Tree root exudation with fine root traits under four coniferous forests in Japan, *Asia Flux Workshop2019*, Gifu, Japan. (2019): 手良沢山ステーション
Akatsuki M, Makita N.: Relationship between tree root exudation and fine root traits under four coniferous forests in Japan, *The 11th International Kasetsart University Science and Technology Annual Research Symposium*, Kasetsart Univ., Bangkok Thailand. (2019): 手良沢山ステーション
Tanikawa N, Nakaji T, Yahara H, Makita N.: Exploring patterns of fine root morphological, chemical, and anatomical traits of 12 tree species from visible-near-infrared spectral reflectance. *Plant and Soil*, 445 : 469-48 (2019): 手良沢山ステーション
Yahara H, Tanikawa N, Okamoto M, Makita N. Characterizing fine-root traits by species phylogeny and microbial symbiosis in eleven co-existing woody species. *Oecologia*, 191: 983-993 (2019): 手良沢山ステーション
長谷川 士門, 小林 元, 沈 昱東, 安江 恒, 清野 達之: 中部地方の冷温帯広葉樹二次林におけるダケカンバパッチの林分構造, *AFC報告*18:49-56(2020)
上野 健一, 三戸 航, 金井 隆治, 上治 雄介, 井波 明宏, 鈴木 啓助, 小林 元, 玉川 一郎, 山本 宗尚, 重 尚一: 暖候期の中部山岳における総観規模擾乱に応じた降水分布と衛星降水量の比較, *地学雑誌*128:31-47(2019): 西駒ステーション, 手良沢山ステーション
Satoshi N. Suzuki, Mioko Ataka, Ika Djukic, Tsutomu Enoki, Karibu Fukuzawa, Mitsuru Hirota, Takuo Hishi, Tsutomu Hiura, Kazuhiko Hoshizaki, Hideyuki Ida, Akira Iguchi, Yasuo Imura, Takeshi Ise, Tanaka Kenta, Yoshifumi Kina, Hajime Kobayashi, Yuji Kominami, Hiroko Kurokawa, Kobayashi Makoto, Michinari Matsushita, Rie Miyata, Hiroyuki Muraoka, Tatsuro Nakaji, Masahiro Nakamura, Shigeru Niwa, Nam J. Noh, Takanori Sato, Tatsuyuki Seino, Hideaki Shibata, Ryo O. Suzuki, Koichi Takahashi Tomonori Tsunoda, Tasuhiro Ustumi and Kenta Watanabe : Harmonized data on early stage litter decomposition using tea material across Japan, *Ecological Research*, 34:575-576, DOI: 10.1111/1440-1703.12032, (2019): 西駒ステーション, 手良沢山ステーション
武居 玄, 小林 元: ヒノキ人工林土壌からの二酸化炭素放出におよぼす下層植生の影響, 第131回日本森林学会大会プログラム, P159(2020): 手良沢山ステーション
小野 裕: 土壌水分条件が団粒再形成過程に及ぼす影響, 第131回日本森林学会大会プログラム, P231 (2020): 手良沢山ステーション

小枝 慧子, 小林 元:アカマツやミズキの混交するカラマツ人工林における葉面積指数の推定, 第131回日本森林学会大会プログラム, P157 (2020)

沈 昱東:冷温帯に生育する広葉樹種の肥大成長の制限気候要因に関する年輪年代学的研究, 信州大学大学院総合工学系研究科博士論文(2020): 西駒ステーション

猪野 紫穂:スギ・ヒノキの肥大成長における光合成産物配分の季節変動, 信州大学大学院総合理工学研究科修士論文(2020): 構内ステーション, 手良沢山ステーション

中曽根 詢子:森林限界移行帯に生育する樹木の地上部器官における光合成産物配分の季節性, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 西駒ステーション

武居 玄:ヒノキ人工林の林分構造が土壌からの二酸化炭素放出におよぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション

藤平 光希:機械学習による針葉樹の樹種分類—信州大農学部構内演習林の事例—, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 構内ステーション

安西 徹:道路に囲まれた平地林の熱とCO₂フラックスの年次推移, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 構内ステーション

大倉 優花:将基頭山で観測される夜間昇温の水蒸気と地表面温度の動態からみた評価, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 西駒ステーション

本間 政人:信州大学伊那キャンパスの近接した異なる立地環境におけるゴミムシ類の群集構造と環境指標性, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 構内ステーション

塚原 和人:森林斜面における中間流・地下水流が流域からの流出に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション

河口 京一郎:裸地斜面での凍結・融解に起因する土砂生産の実態把握と予測の試み, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション

筒井 遥:樹木根系が花崗岩斜面内部で生じる雨水の挙動に及ぼす影響に関する現象論的研究, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション

林 直希:樹木根系が有する崩壊抑制力の適正評価に関する一考察, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション

神戸 星竜:構造用合板における水中浸漬・風乾サイクルの曲げ強度性能に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 構内ステーション

柘植 美慧:カラマツ大径材から得られる側板ラミナの曲げ強度性能, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 構内ステーション

伊川 亮甫:ユリノキ由来HKT系カリウムトランスポーター遺伝子の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 構内ステーション

Yoshihiro Hosoo, Kaho Nishimura, Tatsuya Ishikawa: Molecular cloning and analysis of a novel *Larix kaempferi* gene that encodes a potassium uptake transporter, IUFRO Tree Biotechnology 2019 Meeting, P5.6 (2019): 構内ステーション

神戸 星竜, 武田 孝志, 細尾 佳宏, 加納 望海, 竹迫 利喜也, 佐藤 雅也:屋外暴露における木質パネル内の腐朽発生の可能性 —日照環境下での外壁通気層への断続注水による腐朽発生について—, 2019年度日本木材学会中部支部大会, P15 (2019): 構内ステーション

山下 眞穂, 西村 佳穂, 細尾 佳宏:スギにおける糖トランスポーター遺伝子の単離と解析, 第9回中部森林学会大会, 112 (2019): 構内ステーション

西村 佳穂, 細尾 佳宏:カラマツにおけるカリウムトランスポーター遺伝子*LkKUP1*および*LkKUP2*の解析, 第9回中部森林学会大会, 113 (2019): 構内ステーション

西村 佳穂, 石川 達也, 杉本 真理, 細尾 佳宏:カラマツ由来のカリウムトランスポーター遺伝子の機能および発現解析, 第5回山岳科学学術集会, O2-6 (2019): 構内ステーション

西村 佳穂, 杉本 真理, 石川 達也, 細尾 佳宏:カラマツにおける3種のカリウムトランスポーター遺伝子の機能と発現の解析, 第131回日本森林学会大会, P2-199 (2020): 構内ステーション

西村 佳穂:カラマツにおける2種のカリウムトランスポーター遺伝子の単離と解析, 信州大学大学院総合理工学研究科修士論文 (2020): 構内ステーション

杉本 真理:カラマツにおけるカリウムトランスポーター遺伝子*LkKUP3*の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2020): 構内ステーション

山下 眞穂: スギにおける単糖トランスポーター遺伝子の単離および解析, 信州大学農学部専攻研究論文 (2020): 構内ステーション

日名子 結衣, 城田 徹央, 岡野 哲郎, 山田 明義:ヒノキ切株および根系における腐朽過程, 第9回中部森林学会大会(2019): 手良沢山ステーション

日名子 結衣, 城田 徹央, 岡野 哲郎, 山田 明義:ヒノキ切株における根系の腐朽段階とその不均一性, 第5回山岳科学学術集会(2019): 手良沢山ステーション

日名子 結衣, 城田 徹央, 岡野 哲郎, 山田 明義:ヒノキ切株における根系の腐朽過程と菌類の関わり, 第67回日本生態学会大会(2020): 手良沢山ステーション

- 林 亮臣: 壮齡ヒノキ人工林における炭素循環過程からみた強度間伐の長期的効果, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション
- 水谷 天哉: 強度間伐後25年を経過した壮齡ヒノキ人工林における低木層構成種の樹形変化, 信州大学農学部専攻研究論文(2020): 手良沢山ステーション
- 藤平 光希, 加藤 正人, トウ ソウキョウ: 機械学習による針葉樹の樹種分類—信州大農学部構内演習林の事例—, 第9回中部森林学会講演要旨集, 岐阜大学, p34 (2019): 構内ステーション
- 林 悠介, 加藤 正人, トウ ソウキョウ: Deep Learningによる針葉樹の単木抽出および樹種分類, 第9回中部森林学会講演要旨集, 岐阜大学, p33 (2019): 構内ステーション
- Arase, T., Nishio, A., Okano, T., Uchida, T.: Effect of suspending traffic on a highway in a mountainous region in Central Japan on the succession of slope vegetation, *International Journal of GEOMATE*, 16 (4; Issue 56): 85-91(2019)
- Uchida, T., Arase, T., Sato, Y., Hayasaka, D.: Allelopathic effect of aqueous extracts from six hygrophytes on activities of *P. japonica*, *International Journal of GEOMATE*, 16 (6; Issue 58): 116-123(2019)
- Kohmori, H., Shirota, T., Okano, T., Arase, T.: Forest roads cause effects on plant species diversity in artificial forests, *International Journal of GEOMATE*, 17 (4; Issue 61): 129-134(2019)
- Arase, T., Okano, T., Shirota, T., Hino, M., Uchida, T.: Characterization of temperature environment on Mikura-jima Island, Japan considering vegetation recovery, *International Journal of GEOMATE*, 18 (2; Issue 66): 37-43(2020)
- 荒瀬 輝夫, 大学演習林の有する森林調査データの入手について, 日本緑化工学会誌, 45(2):272-276(2019)
- 荒瀬 輝夫, 内田 泰三: 陸生スゲ類2種の緑化試験地造成と初期生育(予報), 信州大学農学部, AFC報告, 18:57-63(2020): 構内ステーション, 手良沢山ステーション
- 荒瀬 輝夫, 井澤 はずき, 柴 秀毅: 箕輪町天然記念物「下古田のヒカリゴケ」の現状と保全, 信州大学農学部AFC報告, 18:65-69(2020)
- 荒瀬 輝夫, 大塚 大, 小林 元, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信: 学生実習による広葉樹植林地の生育調査—2017年植栽のキハダ植林地—, 信州大学農学部AFC報告, 18:71-77(2020): 手良沢山ステーション
- Arase, T., Otsuka, D., Kobayashi, H., Kinoshita, W., Nomizo, Y., Sakai, T.: Considerations for zero-value data recorded in student surveys, *The Annals of Environmental Science Shinshu University*, 42: 1-7(2020): 手良沢山ステーション
- 田島 尚, 大窪 久美子: 小規模で異なる植生がモザイク状に配置する緑地環境における蛾類群集の環境指標性, 2019年度日本造園学会全国大会ポスターセッション発表要旨集, 6,B-4(2019): 構内ステーション
- 田島 尚, 大窪 久美子: 小規模で異なる植生環境がモザイク的に配置する大学構内における蛾類群集の環境指標性, 第31回日本環境動物昆虫学会年次大会要旨集, 33,(2019): 構内ステーション
- 本間 政人, 大窪 久美子: 長野県上伊那地方におけるゴミムシ類の群集構造と環境評価に関する研究, 令和元年度日本造園学会中部支部大会研究発表要旨集, 16: 37(2019): 構内ステーション
- 本間 政人, 大窪 久美子: 長野県上伊那地方の小スケールでモザイク状の異なる植生環境下におけるゴミムシ類の群集構造と環境評価に関する研究, 第31回日本環境動物昆虫学会年次大会要旨集, 13(2019): 構内ステーション
- 本間 政人, 大窪 久美子: 長野県上伊那地方における異なる植生環境下でのゴミムシ類群集を用いた環境評価, 日本生態学会第67回全国大会講演要旨, P1-PA-052(2020): 構内ステーション

2018年度(2018年4月～2019年3月)

- 沈 昱東, 涌井幸子, 竹原優子, 星野安治, 内海泰弘, 鎌田直人, 野堀嘉裕, 市栄智明, 村岡裕由, 齋藤 琢, 平野 優, 安江 恒: 日本各地に生育するブナの肥大成長に影響する気候要素, 木材学会誌, 64(5):171-186(2018): 西駒ステーション
- 猪野 紫穂, 庄司 岳, 香川 聡, 檀浦 正子, 小林 元, 平野 優, 齋藤 智寛, 安江 恒: ヒノキ樹幹における前年輪形成への光合成生産物利用の可能性, 第69回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A14-10-1415 (2019): 構内ステーション, 手良沢山ステーション
- 荒川 泉, 香川 聡, 大橋 伸太, 安江 恒, 船田 良, 半 智史: 13CO₂標識法を用いたスギ柔細胞におけるデンプン粒として貯蔵された光合成同化産物の分布の解析, 第69回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A14-10-1430 (2019): 構内ステーション
- Jun SUZUKI, Yuki IIDA and Hiroki IWATA: Evapotranspiration in a flatland forest at high temperature and low rainfall, 日本農業気象学会, *Proceedings of International Symposium on Agricultural Meteorology* 2019:199(2019):: 構内ステーション

- 飯田 祐己, 鈴木 純, 岩田 拓記:道路に囲まれた平地林のCO₂フラックスの評価:日本農業気象学会, 2019年全国大会講演要旨: 124(2019):構内ステーション
- 岡野 通明, 鈴木 純:雨水害発生時におけるカラマツの着水量の推定, 日本農業気象学会,2019年全国大会講演要旨:138(2019)::構内ステーション
- 飯田 祐己:道路に囲まれた平地林の熱とCO₂フラックスの評価, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019):構内ステーション
- Hosoo, Y., Ishikawa, T., Nishiwaki, H.: Molecular cloning and analysis of a novel gene encoding a KUP/HAK/KT potassium uptake transporter from *Cryptomeria japonica*, International Symposium on Forest Tree Molecular Biology and Biotechnology (2018): 構内ステーション
- Nishimura, K., Ishikawa, T., Hosoo, Y.: Functional and expression analysis of a novel potassium transporter gene in *Larix kaempferi*, International Symposium on Forest Tree Molecular Biology and Biotechnology (2018): 構内ステーション
- 西村 佳穂, 石川 達也, 細尾 佳宏:カラマツにおけるカリウム膜輸送体遺伝子LkKUP2の機能および発現解析, 第130回日本森林学会大会, P1-096(2019):構内ステーション
- 井上国篤:ヒノキ壮齢林に生育する低木6種の非同化部と葉に関するフラクタル性, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 手良沢山ステーション
- 藤岡薫子: 強度間伐から23年が経過したヒノキ壮齢林下におけるクロモジの樹形形成過程, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 手良沢山ステーション
- 日名子結衣:ヒノキ切株における腐朽の進行と真菌類の分布, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 手良沢山ステーション
- 谷川夏子, 中路達郎, 矢原ひかり, 牧田直樹: 可視-近赤外分光反射率を用いた12樹種の樹木細根の評価, 日本生態学会第66回全国大会(2019): 手良沢山ステーション
- 暁麻衣子, 牧田直樹: 樹木細根における滲出物の新しい定量評価, 日本生態学会第66回全国大会 (2019):手良沢山ステーション
- 田島 尚, 大窪 久美子:信州大学農学部構内の異なる微環境における蛾類の群集構造と環境指標性, 平成30年度日本造園学会中部支部大会研究発表要旨集, vol.15, 45(2018):構内ステーション
- 田島 尚, 大窪 久美子:隣接した微環境において蛾類は環境指標として有効か, 2018年度日本生態学会中部地区大会講演要旨集, 16(2018):構内ステーション
- 田島 尚, 大窪 久美子:長野県上伊那地方の異なる微環境における蛾類群集による環境評価, 日本生態学会第66回全国大会講演要旨, 一般講演ポスター発表, P1-368(2019):構内ステーション
- 田島 尚:隣接する小規模で異なる植生環境における蛾類群集の構造と環境指標性, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019):構内ステーション
- 上野健一, 三戸航, 金井隆治, 上治雄介, 井波明宏, 鈴木啓助, 小林 元, 玉川一郎, 山本宗尚, 重尚一: 暖候期の中部山岳における総観規模擾乱に応じた降水分布と衛星降水量の比較, 地学雑, 128:31-47(2019):西駒ステーション
- 小林元, 片野亜紀, 佐野深作, 川谷尚平, 野溝幸雄, 木下渉, 酒井敏信, 白澤紘明, 荒瀬輝夫:信州大学西駒ステーションの森林限界における林分構造, AFC報告, 17:19-26(2019): 西駒ステーション
- 北川雄一:Farquhar・Ball-Berryモデルを用いたカラマツ光合成の環境応答予測, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻修士論文 (2019):手良沢山ステーション
- 菊池隼人, ニホンモモンガの巣穴周辺における個体間交渉, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻修士論文 (2019):西駒ステーション
- Arase, T., Nishio, A., Okano, T. and Uchida, T.: Effect of suspending traffic on a highway in a mountainous region in Central Japan on the succession of slope vegetation, Proceedings of Fourth International Conference on Science, Engineering & Environment (SEE): 863-868(2019)
- 長谷川 智春:木曾山脈北部におけるカバノキ科樹木の垂直分布の現況, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019):西駒ステーション
- 荒瀬 輝夫, 内田 泰三:信州大学農学部AFC西駒演習林におけるスゲ属植物の垂直分布, 信州大学農学部 AFC報告, 17:37-43(2019): 西駒ステーション
- 荒瀬 輝夫, 増田 遥:長野県に自生するヤマアジサイの装飾花と葉の地理的変異, 信州大学農学部AFC報告, 17:45-52(2019):構内ステーション:西駒ステーション

荒瀬 輝夫: 大学における植物標本庫創設とその課題, 信州大学農学部AFC報告, 17:53-57(2019): 構内ステーション

荒瀬 輝夫, 白澤 紘明, 小林 元, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信: 学生実習による林道の維持管理, 信州大学農学部AFC報告, 17:59-63(2019): 手良沢山ステーション

Arase, T., Furuno, M., Uchida, T.: Recent naturalization of *Tragopogon* species (Asteraceae) in Kami-ina Region of Nagano Prefecture, *The Annals of Environmental Science Shinshu University*, 41: 7-13(2019)

野川拓馬: ドローンと地上レーザを用いた信州大学構内演習林禁伐区における13年間の林分変化の把握, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 構内ステーション

土田海斗: 樹木根系が有する崩壊抑制機能の適正評価に関する現象論的研究, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 手良沢山ステーション

佐々江希望: 長野県における木質資源利用可能量推定のための造材歩留まりの解明, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 手良沢山ステーション

塚原美都: 立木情報を考慮した架線設置支援ツールの開発, 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 手良沢山ステーション

加納 望海: 屋外暴露における木質パネル内の腐朽発生の可能性 信州大学農学部専攻研究論文 (2019): 構内ステーション

2017年度(2017年4月~2018年3月)

沈昱東, 涌井幸子, 竹原優子, 内海泰弘, 鎌田直人, 星野安治, 市栄智明, 村岡裕由, 斎藤琢, 安江恒: 日本各地に生育するブナの年輪幅と気候応答の類似性, 第129回日本森林学会大会:(2018): 西駒ステーション

葭葉司, 平野優, 小林元, 安江恒, 半智史, 船田良: 枝打ちがヒノキの早晚材付近の仮道管形態に与える影響, 第68回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A15-P-19(2018): 手良沢山ステーション

猪野紫穂, 庄司岳, 香川聡, 檀浦正子, 小林元, 平野優, 齋藤智寛, 安江恒: 13CO₂ラベリングを用いたスギ・ヒノキにおける木部への光合成生産物配分の季節変動, 第68回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A15-P-22(2018): 構内ステーション, 手良沢山ステーション

Yuhei Miyamoto, Takeshi Nakatsuka, Masaki Sano, Koh Yasue: The time lag in oxygen isotope ratio variation between leaf water and tree-ring cellulose of *Larix Kaempferi*, THE 5th INTERNATIONAL CONFERENCE OF ADA:(2017): 構内ステーション

荒川泉, 安江恒, 船田良, 半智史: カラマツ放射柔細胞の分化過程とデンプンおよび脂質の貯蔵開始のタイミングとの関連性, 第68回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM): A15-P-12(2018): 構内ステーション

猪野紫穂: 13CO₂ラベリングによるスギ・ヒノキ樹幹における光合成生産物配分の季節変動の解明, 信州大学農学部専攻研究論文(2018): 構内ステーション, 手良沢山ステーション

Izumi Arakawa, Koh Yasue, Ryo Funada, Satoshi Nakaba: Initiation of starch accumulation in ray parenchyma cells in *Larix kaempferi*, The 9th Pacific Regional Wood Anatomy Conference (PRWAC), Bali, Indonesia, PRWAC-B2 (2017): 構内ステーション

塚田健太郎: ウルシとオオヤマレンゲの組織培養を用いた植物体再生に関する研究, 東京農工大学大学院農学府環境資源物質科学専攻修士論文(2018): 西駒ステーション

葭葉司: 枝打ちおよび遮光処理がヒノキの成木および苗木の肥大成長と仮道管形態に与える影響, 東京農工大学大学院農学府環境資源物質科学専攻修士論文(2018): 手良沢山ステーション

Hosoo, Y., Nishiwaki, H.: Molecular cloning and analysis of a novel gene encoding a KUP/HAK/KT potassium uptake transporter from *Cryptomeria japonica*, 19th International Botanical Congress, T-40-21 (2017): 構内ステーション

長岡貴子: 森林の崩壊抑制機能の適正評価に関する現象論的研究, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻修士論文(2018): 手良沢山演習林

井上直人, 横山俊一: 歴史地理的文化遺産としての「芋ノ田」の横井戸, 信州大学農学部AFC報告, 16: 23-40(2018): 構内ステーション

前川夏子, 小林元, 阪田匡司, 平井敬三: 信州大学西駒ステーション 亜高山帯常緑針葉樹林における標高別の土壌呼吸, 第7回中部森林学会大会プログラム講演要旨集, 18(2017): 西駒ステーション

小林元, 前川夏子, 阪田匡司, 平井敬三: 信州大学西駒ステーション 亜高山帯常緑針葉樹林における標高別の土壌炭素貯留量および呼吸量, 第129回日本森林学会大会学術講演集, 283(2018): 西駒ステーション

北川雄一, 水澤拓未, 中田航, 山口一仁, 小林元, 安江恒, 齊藤琢: Farquharモデルによるスギ・ヒノキの光合成の環境応答比較, 第129回日本森林学会大会学術講演集, 223(2018): 手良沢山ステーション

木下渉, 鈴木純, 小林元: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター手良沢山ステーションにおける2017年の気象観測データ, 信州大学農学部AFC報告, 16:65-66(2018): 手良沢山ステーション

小林元, 野溝幸雄, 木下渉, 酒井敏信, 白澤紘明, 鈴木純: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーションにおける2016年の気象観測データ, 信州大学農学部AFC報告, 16: 67-68(2018) : 西駒ステーション

梅山恭祐: 土壌微生物活性と水分条件が団粒の再形成過程に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 手良沢山ステーション

太田勇人: 林道上の水移動が林内の斜面侵食に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2018), 手良沢山ステーション

小野裕, 梅山恭祐: 団粒の再形成過程における腐植量と土壌微生物活性の影響, 第129回日本森林学会大会学術講演集, 129(2018) : 手良沢山ステーション

Arase, T., Okano, T., Shirota, T.: Methods of suppressing colonizing sedge to help to establish tree seedlings in a natural forest, *International Journal of GEOMATE*, 12(4; Issue32): 19-24 (2017)

Uchida, T., Tanaka, J., Kondo, K., Hayasaka, D., Tomoguchi, Y., Arase, T., Okano, T.: Evaluating the dynamics of alien species (Poaceae) used for erosion control on Sakurajima volcano, *International Journal of GEOMATE*, 12(4; Issue32): 114-120 (2017)

荒瀬輝夫, 増田遥: 長野県に自生するヤマアジサイの装飾花と葉の地理的変異, 植物地理・分類学会2017年度大会, プログラム・講演要旨: 11 (2017): 構内, 西駒ステーション

荒瀬輝夫, 原田優生: 甲信地方と北海道におけるイワヨモギ群落の植生と生育特性の比較, *日本緑化工学会誌*, 42(4): 503-511 (2017)

Uchikawa, Y., Matsui, M., Arase, T., Tamura, T.: Safety and efficiency for weeding work and levee slope's form required for mowing machines on paddy fields in steep sloping areas in Japan, *International Journal of GEOMATE*, 14(2; Issue42): 20-24 (2017)

荒瀬輝夫: 緑化植物 どこまできわめる —ヒメスゲ (*Carex oxyandra* (Franch. et Sav.) Kudô)—, *日本緑化工学会誌*, 43(3): 527 (2018)

荒瀬輝夫, 内田泰三: ハシバミ (*Corylus heterophylla*) の系統間差異について, 信州大学農学部AFC報告, 16: 41-46 (2018): 野辺山ステーション

荒瀬輝夫, 白澤紘明, 小林元, 木下渉, 野溝幸雄, 酒井敏信: 学生実習による演習林試験地の調査 —1976年植栽イチイ試験林—, 信州大学農学部AFC報告, 16: 55-60 (2018): 手良沢山ステーション

Arase, T., Shirasawa, H., Kobayashi, H., Kinoshita, W., Nomizo, Y., Sakai, T.: Issues in student surveys of a permanent experimental stand in a research forest, *The Annals of Environmental Science Shinshu University*, 40: 57-63 (2018): 手良沢山ステーション

片山あかり: 西駒演習林におけるキイチゴ属植物の垂直分布について —現況ならびに周辺植生と生長特性との関連性—, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 西駒ステーション

村山寿沙子: 痕跡調査に基づく手良沢山演習林におけるシカ道の分布状況と採食植物の嗜好性, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 手良沢山ステーション

湯澤充尋: 南信地方に自生するコウゾ属植物の分類学的検討 —葉の外部形態および韌皮部繊維収量の地域間比較—, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 構内ステーション

田邊智子: 常緑針葉樹の枝の伸長成長と肥大成長の年々変動, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻修士論文(2018): 西駒ステーション

山越麻由: カスミザクラ生立木における腐朽と担子菌類の不均一な分布, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻修士論文(2018): 構内ステーション

鈴木純, 小林元, 木下渉, 春日重光, 濱野光市: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター構内ステーション農場の2017年気象データ, 信州大学農学部AFC報告, 16:61-63(2018), 構内ステーション

上木岳, 泉山茂之: 長野県伊那市小黒川および信州大学農学部附属AFC西駒演習林における糞虫相, 信州大学農学部AFC報告, 16:47-54(2018), 西駒ステーション

上木岳: 中央アルプス北部における糞虫の垂直分布, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 西駒ステーション

竹澤時杜: 森林作業道における横断排水溝の堆積土砂量と環境因子, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 手良沢山ステーション

広井岳馬: 西駒ステーションの森林限界におけるオープントップチャンバーを用いた温暖化実験, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 西駒ステーション

前川夏子: 西駒ステーション亜高山帯常緑針葉樹林における標高別の土壌呼吸, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 西駒ステーション

中谷美里: 手良沢山ステーションのヒノキ人工林における生態系純生産量推定の試み, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 手良沢山ステーション

水澤拓未: Farquharモデルを用いたスギとヒノキの光合成推定, 信州大学農学部専攻研究論文 (2018): 手良沢山ステーション

Hiroaki Shirasawa, Dai Otsuka, Masashi Saito: Method for determining felling directions to prevent damage to saplings, Proceedings of Joint Regional Meeting of IUFRO RG3.03.00 and RG3.06.00 in Asia (2017)

Hisashi Hasegawa, Hiroaki Shirasawa, Hiroyuki Okada, Hideaki Suzuki, Seiichiro Sakaguchi, Takao Nakane: Long-term wood supply planning using precise forest information, Proceedings of Joint Regional Meeting of IUFRO RG3.03.00 and RG3.06.00 in Asia (2017)

Takahisa Yamamoto, Kazuhiro Aruga, Hiroaki Shirasawa: Availability of Small-Scale Woody Biomass Power Generation from the View of Forest Resources in Tochigi Prefecture, Japan, Proceedings of Joint Regional Meeting of IUFRO RG3.03.00 and RG3.06.00 in Asia (2017)

白澤紘明, 齋藤仁志, 戸田堅一郎, 多田泰之, 大丸裕武: 高解像度 DEMを利用した崩壊危険地推定—路線選定支援を目的として—, 森林利用学会誌33, 121-131 (2017)

白澤紘明, 山本嵩久, 有賀一広: 人工林資源の全国的な収穫コスト評価, 第12回バイオマス科学会議発表論文集, P-06 (2017)

山本嵩久, 有賀一広, 白澤紘明: 栃木県の新規木質バイオマス発電所における未利用材調達の可能性, 第12回バイオマス科学会議発表論文集, O-09 (2017)

山本嵩久, 有賀一広, 白澤紘明: 栃木県の木質バイオマス発電所における長期的な未利用材調達の可能性, 森林利用学会第24回学術研究発表会講演要旨集, 11 (2017)

白澤紘明, 有賀一広, 山本嵩久, 當山啓介, 広嶋卓也: 地形・道路情報を用いた木質バイオマス資源の全国的な利用可能量推定, 日本森林学会学術講演集 129, T1-10 (2018)

岡田広行, 坂口精一郎, 鈴木秀明, 立山健太郎, 榎田健三郎, 吉田保衡, 中根貴雄, 政所拓, 澤井政宏, 長谷川尚史, 白澤紘明: スマート林業の展開 (IV) ~特性の異なる地域での木材SCMシステム構築~, 日本森林学会学術講演集 129, K4 (2018)

山本嵩久, 有賀一広, 林宇一, 白澤紘明: 北関東地域における木質バイオマス発電のための未利用材利用可能量推計, 日本森林学会学術講演集 129, P1-198 (2018)

守口海, 齋藤仁志, 白澤紘明, 有賀一広: 年造林補助費用の最小化による木材生産林の選定-地利条件を考慮した場合-, 日本森林学会学術講演集 129, T1-11 (2018)

渡部優, 齋藤仁志, 白澤紘明, 植木達人: 地形傾斜からみた森林内路網の拡張の可能性, 日本森林学会学術講演集 129, P1-203 (2018)

2016年度 (2016年4月~2017年3月)

前田 あやの, 安江 恒: 針葉樹4種, 広葉樹5種における立木の含水率の季節変動, 信州大学農学部AFC報告, 15: 21-26 (2017): 構内ステーション

Yudong Shen, 涌井 幸子, 竹原 優子, 内海 泰弘, 鎌田 直人, 星野 安治, 市栄 智明, 村岡 裕由, 齋藤 琢, 安江 恒: 日本各地に生育するブナの肥大成長に影響する気候要因, 第67回日本木材学会大会講演要旨集 (CD-ROM): A18-P1-20 (2017): 西駒ステーション

宮本 悠平, 安江 恒: セルロース酸素同位体比の年輪内変動を記述するためのモデル構築, 第67回日本木材学会大会講演要旨集 (CD-ROM): A18-P1-21 (2017): 構内ステーション

庄司 岳, 檀浦 正子, 香川 聡, 小林 元, 齋藤 智寛, 平野 優, 安江 恒: 13CO₂パルスラベリングによるヒノキ木部形成への光合成産物の配分の追跡, 第67回日本木材学会大会講演要旨集 (CD-ROM: A17-02-1445 (2017): 手良沢山ステーション

庄司 岳: 13CO₂ラベリングによるヒノキ樹幹への光合成生産物の転流及び貯蔵の追跡, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 手良沢山ステーション

葭葉 司, 平野 優, 小林 元, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: 枝打ちがヒノキの仮道管形態に与える影響の経時的観察, 第67回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A18-P1-09 (2017): 手良沢山ステーション

吉永 恵理子, 葭葉 司, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: 未成熟材形成期の枝打ちによるヒノキの仮道管長への影響, 第67回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A18-P1-10 (2017): 手良沢山ステーション

宮田 晴香, 荒川 泉, 安江 恒, 船田 良, 半 智史: オニグルミの木部柔細胞における心材形成に伴う細胞内容物の変化, 第67回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A18-P1-22 (2017): 構内ステーション

塚田 健太郎, 井上 涼平, 山岸 祐介, 沈 昱東, 平野 優, 安江 恒, 田端 雅進, 半 智史, 船田 良: ウルシとオオヤマレンゲの種子を用いた組織培養によるPEMs誘導に関する報告, 第67回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A18-P1-31 (2017): 西駒ステーション

荒川 泉, 安江 恒, 船田 良, 半 智史: カラマツ放射柔細胞の分化過程とデンプン貯蔵機能発現の関連性, 第67回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A19-15-0845 (2017): 構内ステーション

宮田 晴香, オニグルミの心材形成に伴う木部柔細胞の細胞内容物の放射方向における変化, 東京農工大学農学部環境資源科学科卒業論文(2017): 構内ステーション

吉永 恵理子, 未成熟材形成期の枝打ちによるヒノキの仮道管長への影響, 東京農工大学農学部環境資源科学科卒業論文(2017): 手良沢山ステーション

三木 敦朗: 信州大学農学部附属AFC 手良沢山ステーション演習林の成立経緯に関する資料, 信州大学農学部AFC報告, (15): 67-73(2017): 手良沢山ステーション

三木 敦朗, 白澤 紘明: 信州大学農学部附属AFC 演習林のSGEC 森林認証取得に関する記録, 信州大学農学部AFC報告, (15): 75-76(2017): 手良沢山ステーション

三木 敦朗: 地域の近現代森林史の記録と教育資料としての利用, 林業経済学会2016年秋季大会, C7 (2016): 手良沢山ステーション

三木 敦朗, 白澤 紘明: 演習林の森林認証取得と意義: 信州大学農学部附属AFC演習林の事例, 第128回日本森林学会, S7-8(2017): 手良沢山ステーション

Hosoo, Y., Nishiwaki, H.: Molecular cloning and analysis of a novel gene encoding the potassium uptake transporter CjKUP2 in sugi (*Cryptomeria japonica*), Plant Biology Europe 2016 Congress, ID433 (2016): 構内ステーション

弦間 春華, 三原 真理子, 細尾 佳宏: ユリノキにおけるカリウムチャネル遺伝子の単離および解析, 第6回中部森林学会大会, 117(2016): 構内ステーション

石川 達也, 西脇 宏一, 細尾 佳宏: スギにおける新規カリウムトランスポーター遺伝子CjKUP4の単離および解析, 第128回日本森林学会大会, P1-235 (2017): 構内ステーション

Daichi Funamoto, Shinji Sugiura: Fork-tailed caterpillars bite off their long anal prolegs to pupate in fallen branches, *Journal of Asia-Pacific Entomology*, 20(2): 395-397(2017): 西駒ステーション

杉山 綾音: カラマツ人工林の林齢と蒸散量との関係, 東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科卒業論文, (2017): 手良沢山ステーション

小林 元, 吉村 太一, 見尾 優, 安江 恒, 野溝 幸雄, 木下 渉, 酒井 敏信, 白澤 紘明, 荒瀬 輝夫: 信州大学西駒ステーション亜高山帯常緑針葉樹林における人為攪乱から50年後の林分構造, 信大AFC報告, 15: 1-9(2017): 西駒ステーション

小林 元, 高尾 真世: 応力波伝播速度測定によるオオシラビソ・シラビソ生立木の非破壊腐朽診断, 第128回日本森林学会大会, http://doi.org/10.11519/jfsc.128.0_563, (2017): 西駒ステーション

小林 元, 片野 亜紀: 中央アルプス将棋の頭森林限界における下層林分構造, 日本生態学会第64回全国大会, <http://www.esj.ne.jp/meeting/abst/64/P2-B-051.html>, (2017): 西駒ステーション

小西 詳平: 林道上の排水施設が斜面侵食に及ぼす影響とその要因の検討, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 手良沢山ステーション

丸子 実華: 外的要因で破壊された団粒の室内培養による再形成過程, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 手良沢山ステーション

杉森 翔太: 作設時の締固めが森林作業道路体に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 手良沢山ステーション

山口 一仁: ヒノキ個葉における光合成生化学パラメータの温度応答および季節変化, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 手良沢山ステーション

- 菊池 隼人: 信州大学農学部西駒演習林における小型哺乳類の生息状況, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 西駒ステーション
- 小林 佳帆里: 信州大学農学部構内演習林におけるカラ類の巣箱による繁殖生態, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 構内ステーション
- 藤森 すずみ: 屋外暴露による木質パネル内の腐朽発生の可能性, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 構内ステーション
- 稲木 絵梨: 地温蒸発モデルによる土壌面蒸発の予測, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 構内ステーション
- 井澤 里菜: 平地林の根による深度別の土壌水分吸収, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 構内ステーション
- 阿辻 雅言: 樹木の生長を加味した崩壊抑制力の定量化に関する現象論的研究, 信州大学大学院農学研究科修士論文, (2017): 手良沢山ステーション
- 片山 一茂: 山地域における地表流の動態解明に関する実験的研究, 信州大学大学院農学研究科修士論文, (2017): 手良沢山ステーション
- 佐々木 もも帆: 山地流域からの土砂生産現象に及ぼすニホンジカの影響に関する現象論的研究, 信州大学大学院農学研究科修士論文, (2017): 手良沢山ステーション
- 小川 忠繁: 中央アルプス将基頭山で観測された夜間の昇温現象に及ぼす水蒸気の影響, 信州大学大学院総合理工学研究科農学専攻・特定課題研究(修士論文), (2017): 西駒ステーション
- 福山 泰治郎, 小野 裕, 平松 晋也: 信州大学農学部AFC 手良沢山ステーション・野田ヶ沢における土砂流出の実態, 信州大学農学部AFC報告, 15: 11-19(2017): 手良沢山ステーション
- 田中 竜太, 高畠 千尋, 瀧井 暁子, 泉山 茂之: 信州大学手良沢山演習林におけるREM法を用いたニホンジカ(*Cervus nippon*)の生息密度推定, 信州大学農学部AFC報告, 15: 55-60(2017): 手良沢山ステーション
- 荒瀬 輝夫, 白澤 紘明, 小林 元, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信: 学生実習による演習林獣害調査および間伐の試み, 信州大学農学部AFC報告, 15: 61-65(2017): 手良沢山ステーション
- Arase, T., Shirasawa, H., Kobayashi, H., Kinoshita, W., Nomizo, Y., Sakai, T., Issues in student surveys of animal-damaged trees in a research forest, *The Annals of Environmental Science Shinshu University* 39: 68-73(2017): 手良沢山ステーション
- 増田 遥: 長野県に自生するヤマアジサイの装飾花と葉の形質についての変異の把握, 信州大学農学部専攻研究論文, (2017): 構内ステーション
- 片山 一茂, 佐々木 もも帆, 小野 裕: 山地小河川における流出土砂に関する研究, *中部森林研究*, 65:135-138(2017): 手良沢山ステーション

2015年度(2015年4月～2016年3月)

- Kayo Kudo, Koh Yasue, Yoshihiro Hosoo, Ryo Funada: Relationship between formation of earlywood vessels and leaf phenology in two ring-porous hardwoods, *Quercus serrata* and *Robinia pseudoacacia*, in early spring, *Journal of Wood Science*, 61(5): 455-464 (2015): 構内ステーション
- 葭葉 司, 塚田健太郎, 保坂路人, 山岸祐介, 工藤佳世, 安江 恒, 小林 元, 半 智史, 船田 良: 間伐および枝打ちがヒノキの肥大成長と仮道管の形態に与える影響, 第66回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A28-P-11 (2016): 手良沢山ステーション
- 塚田健太郎, 栢野旭代, 保坂路人, 小口あずさ, 井上涼平, 山岸祐介, Yudong Shen, 安江 恒, 田端雅進, 半智史, 船田 良: ウルシとオオヤマレンゲの種子を用いた組織培養による植物体再生, 第66回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A28-P-28 (2016): 西駒ステーション
- SHEN YUDONG, 落葉広葉樹ブナ、ダケカンバ、ミズナラにおける肥大成長と気候要素の関係, 信州大学大学院農学研究科修士論文(2015): 西駒ステーション
- Hosoo, Y., Kimura, Y., Nishiwaki, H.: Molecular cloning and analysis of a gene encoding two-pore potassium uptake channel from *Cryptomeria japonica*, *Tree Biotechnology Conference 2015*, S3.P63 (2015): 構内ステーション
- 細尾佳宏, 西脇宏一: スギのShaker型カリウムチャンネルをコードする遺伝子の解析, 第127回日本森林学会大会 (2016): 構内ステーション

- Endo N, Dokmai P, Suwannasai N, Phosri C, Horimai Y, Hirai N, Fukuda M, Yamada A. Ectomycorrhization of *Tricholoma matsutake* with *Abies veitchii* and *Tsuga diversifolia* in the subalpine forests of Japan. *Mycoscience* 56: 402-412 (2015): 手良沢山ステーション
- 堀米由夏: マツタケの複合接種による大型菌根苗作出, 信州大学農学研究科応用生命科学専攻修士論文(2016): 手良沢山ステーション
- 立石悠: マツタケのシロと土壤微生物との相互作用に関する研究, 信州大学農学部応用生命科学専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション
- Arase, T., Okano, T.: Influence of fertilization on native plants and exotic pasture grasses on the fascined landslide slopes in Mikura-Jima Island, Japan, *International Journal of GEOMATE*, 8(2): 1316-1322(2015)
- Uchida, T., Furuno, M., Minami, T., Yamashita S., Uchiyama, T., Arase, T., Hayasaka, D.: Ecological significance of masonry revetments in plant biodiversity, *International Journal of GEOMATE* 9(1): 1353-1359(2015)
- Okano, T., Arase, T.: Vegetation recovery process on landslide steep slope after *Alnus sieboldiana* and *Miscanthus condensatus* planting with simple terracing work in Mikura-Jima Island, Japan, *Geotechnique, Construction Materials and Environment*, 5(1): 720-725(2015)
- Arase, T., Okano, T., Uchikawa, Y., Uchida, T.: Development of terrestrial and Hydrophytic flora in relation to water management in Obasute-oike Irrigation Pond in Japan, *Geotechnique, Construction Materials and Environment*, 5(1): 755-758(2015)
- Kondo, K., Uchida, T., Hayasaka, D., Tanaka, J., Sato, A., Arase, T.: Succession of exotic grasses used as cover plants for erosion control on cut slopes, Mt. Sakurajima, *Science, Engineering and Environment*, 1: 501-506(2016)
- 荒瀬 輝夫, 内田 泰三: 愛知県奥三河および長野県下伊那地域におけるサンカクヅル(*Vitis flexuosa*)の結実特性の系統間差異, 信州大学農学部AFC報告, 14: 29-35(2016): 手良沢山ステーション
- 荒瀬 輝夫: 信州大学農学部附属AFC西駒演習林の山地帯における最近10年間の鳥類相について, 信州大学農学部AFC報告, 14: 71-78(2016): 西駒ステーション
- 荒瀬 輝夫: 信州大学農学部附属AFC野辺山ステーションにおける最近10年間の鳥類相について, 信州大学農学部AFC報告, 14: 79-87(2016): 野辺山ステーション
- Arase, T., Okano, T., Uchida, T.: Simple non-destructive field method to estimate leaf area of a rosette-leaved perennial, *Ainsliaea apiculata*, *The Annals of Environmental Science Shinshu University*, 38: 25-29(2016)
- 富永 航生: 水辺ビオトープの植物群落における2年間の開花・結実フェノロジー, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 構内ステーション
- 成瀬 衛: 中部地方に自生するマメザクラの花および葉における外部形態の変異とその地域間差異, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 野辺山ステーション
- 上野 諒子, QUYEN Pham Nguyen To, 井上 直人, 倉内 伸幸, 加藤 太: 紫レーザー励起蛍光分析によるトマト水耕養液中の蛍光性有機物と栄養成長の関係, 信州大学農学部AFC報告, 14:1-5(2016): 構内ステーション
- 上野 諒子, 井上 直人, 齋藤 龍司: トマト有機水耕養液栽培農家における養液中の蛍光性有機物が果実収量に及ぼす効果, 信州大学農学部AFC報告, 14:7-11(2016): 構内ステーション
- 麦島啓央: Ball-Berryモデルを用いたヒノキ個葉気孔コンダクタンスのモデル化, 信州大学大学院農学研究科修士論文(2015): 手良沢山ステーション
- 片野亜紀: 西駒ステーションの森林限界における下層林分構造, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 西駒ステーション
- 錦 傑: 異なる斜面位置に植栽されたヒノキ個葉の光合成生化学パラメータの比較信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション
- 木村公良: ヒノキ人工林の土壤呼吸におよぼす間伐と斜面位置の影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション
- 小林元・木村公良・平井敬三: ヒノキ人工林の土壤呼吸におよぼす間伐の影響. 第127回日本森林学会大会, http://doi.org/10.11519/jfsc.127.0_108, (2016): 手良沢山ステーション
- 大山 可將: ヒノキ壮齡林における低木の葉量と幹枝表面積の関係, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション
- 久保島 慶彦: 林冠再閉鎖に伴うヒノキ壮齡林における低木の樹形変化, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション

山越 麻由:PCR法を用いたカスミザクラ幹内腐朽の検出方法の検討, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 構内ステーション

城田 徹央,孝森 博樹,岡野 哲郎:マメガキの着果数に及ぼす分枝構造の影響, 信州大学環境科学年報, 38:19-24(2016): 構内ステーション

中村祐輔・平松晋也・福山泰治郎:地震発生後の時間経過にともなう土質強度の変化に関する実験的研究, 平成27年度砂防学会研究発表会概要集, B202-203 (2015): 構内ステーション

斉藤直輝:山地流域における渓流水の電気伝導度の変動とその要因, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション

福島大樹:森林路網整備による到達可能性向上効果の比較, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション

長岡貴子:地上レーザデータを用いた樹木の形状把握ー森林の崩壊防止機能評価への応用を目標としてー, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション

田中竜太:信州大学手良沢山演習林におけるニホンジカ(*Cervus nippon*)の生息密度推定, 信州大学農学部専攻研究論文(2016): 手良沢山ステーション

2014年度(2014年4月~2015年3月)

Uchida, T., Xue, J.H., Hayasaka, D., Arase, T., Haller, W.T., Gettys, L.A.: The relation between road crack vegetation and plant biodiversity in urban landscape, *International Journal of GEOMATE*, 6(2): 885-891(2014)

荒瀬 輝夫, 内田 泰三: 水辺ビオトープ造成後8年間における植物, 鳥類およびトンボ類の種組成の変化について, *日本緑化工学会誌*, 40(1): 102-107(2014): 構内ステーション

Uchida, T., Furuno, M., Minami, T., Yamashita S., Uchiyama, T., Arase, T., Hayasaka, D.: Role of a retaining wall constructed of natural stones in plant biodiversity, *Geotechnique, Construction Materials and Environment* 4(1): 432-437(2014)

Arase, T., Okano, T.: Influence of exotic pasture grasses and fertilization on the Vegetation Recovery of landslide slopes formed by typhoon 9512 in Mikura-jima Island, Japan, *Geotechnique, Construction Materials and Environment* 4(1): 438-443(2014)

和田 侑一, 荒瀬 輝夫: 信州大学農学部AFC手良沢山演習林のササ類についての分類学的検討, 信州大学農学部AFC報告, 13: 81-88(2015): 手良沢山ステーション

荒瀬 輝夫: 信州大学農学部構内における最近10年間の鳥類相について, 信州大学農学部AFC報告, 13: 123-130(2015): 構内ステーション

荒瀬 輝夫, 和田 侑一: 相対生長関係からみたスズタケとケスズの種間関係, *環境科学年報(信州大学)*, 37: 43-47(2015): 手良沢山ステーション

Arase, T., Okano, T., Uchida, T.: Differences in leaf morphology among three native dandelion species in the central part of Honshu, Japan, *The Annals of Environmental Science Shinshu University*, 37: 48-52(2015): 構内ステーション

小川 佳織: マメガキとエドヒガンにおける花の外部形態の種間差異, 信州大学農学部専攻研究論文(2015): 構内ステーション

吉田 悠里: 浸漬方法の違いがマタタビリキュールの香気と色に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2015): 手良沢山ステーション

和田 侑一: 手良沢山演習林におけるスズタケ属2種の分布と外部形態による分類学的検討, 信州大学農学部専攻研究論文(2015): 手良沢山ステーション

小出亜希: 強度間伐後20年を経過した壮齢ヒノキ人工林における下層植生の衰退, 信州大学森林科学科専攻研究論文(2015): 手良沢山ステーション

宿谷光平: 手良沢山演習林における森林路網がヒノキ人工林の下層植生に及ぼす影響, 信州大学森林科学科専攻研究論文(2015): 手良沢山ステーション

城田徹央・宮内郁美・齋藤大・丸山一樹・岡野哲郎: 信州大学農学部構内のアカマツ林に自生するサクラ属3種のサイズ構造と空間分布, 信州大学農学部AFC報告, 13:59-63: 構内ステーション

城田徹央・宮内郁美・齋藤大・丸山一樹・岡野哲郎: 信州大学農学部構内に自生するサクラ属3種の繁殖開始サイズ, 信州大学農学部AFC報告, 13:69-74: 構内ステーション

城田徹央・宮内郁美・齋藤大・丸山一樹・岡野哲郎:信州大学農学部構内に自生するサクラ属3種の種子サイズ, 発芽率および初期成長の比較, 信州大学農学部AFC報告, 13:75-80:構内ステーション

桑山 明希,織部 雄一朗,安江 恒:カラマツ樹幹の局所冷却による形成層活動への影響,第65回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM),A17-P-F12(2015):構内ステーション

井上 涼平,山岸 祐介,岡 加奈子,栢野 旭代,工藤 佳世,桑山 明希,安江 恒,半 智史,船田 良:タイサンボクおよびオオヤマレンゲの組織培養による植物体再生に関する研究,第65回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM),A17-P-F06(2015):西駒ステーション

坂田 賢吾,木平 英一,安江 恒:異なる乾燥環境および分割条件におけるスギ,アカマツ,コナラ薪材の乾燥,第65回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM),Q17-P-F06(2015):構内ステーション

香川 聡,藤原 健,佐野 雅規,中塚 武,安江 恒:年輪の酸素同位体比時系列を用いた日本産材の産地判別,第65回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM),A18-01-0945(2015):構内ステーション

坂田 賢吾:スギ,アカマツ,コナラの薪材としての性能評価,信州大学農学部専攻研究論文(2015):構内ステーション

棚瀬 悠:日本各地におけるスギの年輪幅および年輪内密度値と精細な気候パラメータとの関係,信州大学農学部専攻研究論文(2015):構内ステーション

桑山 明希:カラマツ樹幹の局所冷却による形成層活動への影響,信州大学大学院農学研究科修士論文(2015):構内ステーション

Yoshihiro Hosoo, Masashi Hirano, Hirokazu Nishiwaki: Molecular cloning and analysis of genes encoding potassium uptake transporters from *Liriodendron tulipifera*, International Symposium on Wood Science and Technology 2015, 5FS-P01 (2015): 構内ステーション

西脇宏一:スギ由来カリウム膜輸送体をコードする遺伝子の機能および発現解析,信州大学大学院農学研究科修士論文(2015):構内ステーション

三原真理子:ユリノキ由来カリウムイオン膜輸送体遺伝子LtKUP2の機能および発現解析,信州大学農学部専攻研究論文(2015):構内ステーション

鈴木 純,星川和俊,神崎いずみ:松本盆地南西部の畑地帯の砂塵を抑制する被覆材,農業農村工学会誌(2015),82(12):35-40:構内ステーション

橋本真之:地温土壌面蒸発モデルの畑地と平地林への適用,信州大学農学部専攻研究論文(2015):構内ステーション

高原一真:地温土壌面蒸発モデルのポットへの適用,信州大学農学部専攻研究論文(2015):構内ステーション

小寺将太:カンテン残渣の添加が砂塵となる土粒の減少に及ぼす影響,信州大学農学部専攻研究論文(2015):構内ステーション,

Sadao Imanishi: Cuckoo parasitism to sympatric closely related hosts, Brown and Bull-headed Shrikes, 26th International Ornithological Congress, Poster Presentationst0429 (2014):野辺山ステーション

川本紗子,加藤正人,Harri Kaartinen:フィンランド式地上レーザをもちいた立木位置推定の試みー信州大学構内演習林を事例としてー,中部森林研究,63:83-84(2015):構内ステーション

菊池裕美香,北原曜,小野裕:樹冠部における昇華蒸発量の熱収支を用いた推定について,中部森林研究,63:117-120(2015):手良沢山ステーション

菊池裕美香:樹種の違いが降雪期の樹冠遮断に及ぼす影響,信州大学大学院農学研究科修士論文(2015):手良沢山ステーション

高橋悠介,北原曜,小野裕:模型実験による樹木の根返りメカニズムの解明,中部森林研究,63:123-126(2015):構内ステーション

高橋悠介:樹木の引き倒し試験と模型実験による根返りメカニズムの解明,信州大学大学院農学研究科修士論文(2015):構内ステーション

中村 祐輔:地震発生後の時間経過にともなう土質強度の変化に関する実験的研究,信州大学森林科学科専攻研究論文(2015):構内ステーション

近藤大将:ラジコンヘリコプターを利用した林業的利用技術開発に関する研究,信州大学大学院農学研究科修士論文(2015):構内ステーション

福山研二,中村寛志,小林元,大石義隆,田中健太:信州大学西駒演習林におけるササラダニ類の垂直分布と温暖化実験の影響,日本生態学会第61回大会,PA3-037(2014):西駒ステーション

鈴木智之, 井田秀行, 小林元, 高橋耕一, Nam-JinNoh, 村岡裕由, 廣田充, 清野達之, 鈴木亮, 田中健太, 飯村康夫, 角田智詞, 丹羽慈, 日浦勉: Tea Bagを用いた分解活性指標: 標高・土壌温暖化・リター量処理の影響, 日本生態学会第62回全国大会, PA2-203 (2015): 西駒ステーション
今井悠貴: 西駒ステーション亜高山帯林における標高別の実生動態, 信州大学森林科学科専攻研究論文 (2015): 西駒ステーション
佐野深作: 西駒ステーションの森林限界付近における林分動態, 信州大学森林科学科専攻研究論文(2015): 西駒ステーション
藤井佑太: 温暖化環境下における常緑性と落葉性のブナ科実生の成長予測信州大学森林科学科専攻研究論文(2015): 構内ステーション
原智 幸: ヒノキ樹冠の光合成と葉特性におよぼす間伐の効果, 信州大学森林科学科専攻研究論文(2015): 手良沢山ステーション
小松快甫: ヒノキ間伐林と無間伐林における土壌呼吸の比較信州大学森林科学科専攻研究論文(2015): 手良沢山ステーション
麦島啓央, 小林元: ヒノキ光合成の季節変化におよぼす大気飽差と土壌水分の影響, 第4回中部森林学会大会, (2014): 手良沢山ステーション

2013年度(2013年4月～2014年3月)

奥中 大智: 樹木根系の引き抜き抵抗力発生メカニズムの力学的解明, (2014): 信州大学農学部専攻研究論文, 手良沢山ステーション, 構内ステーション
仙石 想一郎: 針葉樹人工林が溪流魚に及ぼす影響, (2014): 信州大学農学部専攻研究論文, 手良沢山ステーション
田辺 賛平: 山地森林地帯における土壌凍結深の実態解明, (2014): 信州大学農学部専攻研究論文, 手良沢山ステーション
矢作 将之: 針葉樹樹冠上における冠雪の昇華蒸発に関する熱収支的解析, (2014): 信州大学農学部専攻研究論文, 手良沢山ステーション
神田 誠也, 北原 曜, 小野 裕: 山地急傾斜地におけるヒノキ単木周囲の崩壊防止力, 中部森林研究, 61:9-12 (2013): 手良沢山ステーション
菊地 裕美香, 北原 曜, 小野 裕: 山地小流域における土壌吸引圧と流量の関係, 中部森林研究, 61:17-20 (2013): 手良沢山ステーション
阿辻 雅言, 北原 曜, 小野 裕: 林分における崩壊防止力二次元分布図の構築, 中部森林研究, 61:13-16 (2013): 手良沢山ステーション
福山泰治郎, 小野 裕, 三木敦朗, 平松晋也: 2013年台風13号により小黒川で発生した土石流について, 信州大学農学部AFC報告, 12:91-98 (2014) 西駒ステーション
福山 泰治郎, 小野 裕, 三木 敦朗, 平松 晋也: 2013年9月台風第18号により小黒川で発生した土石流について, 信大AFC報告, 12:91-98 (2014): 西駒ステーション
平野 将史, 西脇 宏一, 細尾 佳宏: ユリノキ由来カリウムイオン膜輸送体遺伝子の単離と解析, 信州大学農学部バイオサイエンス若手研究会第3回シンポジウム(2013): 構内ステーション
平野 将史: ユリノキ由来カリウムイオン膜輸送体遺伝子の単離と解析, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 構内ステーション
宮内 郁美: サクラ属3種の発芽特性と構内アカマツ林における実生の分布, 信州大学森林科学科専攻研究論文, (2014): 構内ステーション
城田 徹央, 石井弘明, 岡野 哲郎: ヒノキの非同化器官表面積のスケーリング, 第77回日本植物学会大会講演要旨集, P1-041 (2011): 手良沢山ステーション
與猶 久恵, 内田 泰三, 荒瀬 輝夫, 早坂 大亮: 絶滅危惧種コギシギシ (*Rumex nipponicus* Franch. et Savat.) の瘦果形態ならびに発芽特性, 日本緑化工学会誌, 39 (1): 50-55 (2013)
Arase, T., Liu, J. and Watanabe, T.: Degeneration of alpine steppe vegetation around Sary-Tash Village, Kyrgyz Republic, *Geographical Studies*, 88(2): 51-59 (2014)
Arase, T., Izumiyama, S., Anarbaev, M. and Vereschagin, A.: Alpine steppe vegetation patterns in the Koyondu Valley, Kyrgyz Republic, *Geographical Studies*, 88(2): 60-69 (2014)

- 荒瀬 輝夫, 古賀 啓子, 内田 泰三: ウワミズザクラ酒の香気と色に及ぼす果実熟度と糖分添加の影響, 信州大学農学部AFC報告, 12: 33-40(2014): 構内ステーション
- 荒瀬 輝夫, 小林 元, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信, 前田 佳伸: 信州大学農学部附属AFC西駒演習林における2013年台風18号被害と復旧状況, 信州大学農学部AFC報告, 12: 99-106(2014): 西駒ステーション
- 荒瀬 輝夫: 信州大学農学部附属AFC手良沢山演習林における最近10年間の鳥類相について: 信州大学農学部AFC報告, 12: 107-114(2014): 手良沢山ステーション
- Arase, T., Okano, T. and Uchida, T.: Differences in leaf morphology between native and exotic dandelion species in the southern part of Koshin District, Japan, The Annals of Environmental Science Shinshu University, 36: 29-34(2014): 構内ステーション
- Eri OZAKI, Keiko KODA and Hiroshi NAKAMURA: Oviposition preference of adult females of *Lycaeides argyrognomon* (Bergstrasser) (Lepidoptera: Lycaenidae) for three food plants: *Indigofera pseudo-tinctoria*, Chinese-grown *Indigofera* sp. and *Vicia cracca*. Lepidoptera Science 64(3): 103-107(2013)
- Hiroshi NAKAMURA and Keiko KODA: Increase in the number of Endangered Butterfly species in Japan from 1991 to 2012 Proceedings of International Seminar, 2013 'Endangered butterflies of Japan and Korea', Journal of the Faculty of Agriculture Shinshu University 50(1, 2): 23-29(2014)
- 芝祥太郎・江田慧子・中村寛志・大江桜麻・谷古勝彦: 薬剤処理方法の違いがアメリカシロヒトリの防除効果に及ぼす影響 信州大学農学部AFC報告 (12): 55-62 (2014): 構内演習林.
- 古屋 諒・斉藤雄太・中村寛志・江田慧子・原 秀穂: 中部山岳域におけるハイマツを食害するタカネシママツハバチ *Gilpinia albiclavata* の分布変遷 信州大学農学部AFC報告 (12): 63-73 (2014): 西駒演習林.
- 芝祥太郎・江田慧子・中村寛志: 様々な薬剤処理によるアメリカシロヒトリの防除効果について. 中部山岳地域環境変動研究機構2013年度年次研究報告会(菅平高原プチホテル)要旨集:94p(2013): 構内演習林.
- 福山研二, 中村寛志, 小林元, 大石義隆, 田中健太: 信州大学西駒演習林におけるササラダニ類の垂直分布と温暖化実験の影響, 日本生態学会第61回大会, PA3-037(2014): 西駒演習林
- 小林元: カラマツの心材腐朽—新しい機械による被害評価と診断—, 技術情報(長野県林業総合センター), 145: 6-7(2013): 野辺山ステーション
- 小林元: 大学演習林について(第16回)信州大学演習林の教育・研究・林業経営, 森林計画研究会会報, 450: 34-36(2013): 信州大学演習林
- 小林元: シリーズ演習林5—信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーション, 森林技術, 856: 28-29(2013): 信州大学演習林
- 小林元: 大学演習林からの便り<22> 信州大学～やまのエキスパートを育む虎の穴～, グリーン・エージ, 8: 38-41(2013): 信州大学演習林
- 小林元, 船木昇, 吉村太一: 亜高山帯常緑針葉樹林における攪乱60年後の標高別林分動態, 日本生態学会第61回全国大会, PA1-195(2014): 西駒ステーション
- Na Yin, Hajime Kobayashi, Reiko Ide, Naishen Liang and Nobuko Saigusa : Effects of atmospheric vapor pressure deficit and soil water content on leaf gas exchange in *Larix kaempferi*, 第125回日本森林学会大会 (2014)
- 上野健一, 磯野純平, 今泉文寿, 井波明宏, 金井隆治, 鈴木啓助, 小林元, 玉川一郎, 斎藤琢, 近藤裕昭: 大学間連携事業を通じた中部山岳域の気象データアーカイブ, 地学雑誌, 122: 638-650(2013): 西駒ステーション
- 川谷尚平, 小林 元, 清野達之, 城田徹央: 異なる光環境下に生育するサワラ後継樹の樹冠形, 信大AFC報告 12: 17-23(2014): 構内ステーション
- 各務恭祐: ヒノキ樹冠の発達と分光反射特性, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 手良沢山ステーション
- 麦島啓央: ヒノキ成木光合成の季節変化におよぼす大気気象条件および土壌水分の影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 手良沢山ステーション
- 秋本真宏: 西駒ステーション亜高山帯林における下層木の標高別林分動態, 信州大学農学部専攻研究論文 (2014): 西駒ステーション
- 増井 僚: デジタルカメラとフラットヘッドスキャナーを用いて評価したヒノキ・カラマツ樹冠の分光反射特性, 信州大学大学院農学研究科修士論文 (2014): 手良沢山ステーション
- 安江 恒, 平野 優, 古賀信也, 内海 泰弘: 異なる生育地におけるヒノキ年輪幅の気候応答, 2013年度「樹木年輪」研究会講演要旨 (2013): 手良沢山ステーション

桑山明希, 織部 雄一郎, 安江 恒: カラマツ樹幹の局所冷却による早晚材移行期の形成層活動への影響, 2013年度「樹木年輪」研究会講演要旨(2013): 構内ステーション

井上 涼平, 山岸 祐介, 工藤 佳世, 桑山 明希, 林 大河, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: タイサンボクおよびオオヤマレンゲの組織培養による植物体再生に関する研究, 第64回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A13-P-10(2014): 西駒ステーション

桑山 明希, 織部 雄一郎, 安江 恒: カラマツ樹幹の局所冷却による早晚材移行期の形成層活動への影響, 第64回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A13-P-22(2014): 構内ステーション

前田 あやの, 安江 恒: 主要針葉樹4種、広葉樹5種における立木の含水率の季節変動, 第64回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), B13-P-17(2014): 構内ステーション

佐々木 駿, 市栄 智明, 安江 恒: 異なる生育地に生育するスギの年輪幅および年輪内密度値と気候要素との関係, 第64回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), B13-P-24(2014): 構内ステーション

安江 恒, 平野 優, 吉野 真美, 齋藤 大, 城田 徹央, 古賀 信也, 内海 泰弘, 鍋嶋 絵里, 市栄 智明, 桃井 尊央, 藤原 健: 異なる生育地におけるヒノキ肥大成長の気候応答, 第64回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), B13-P-26(2014): 手良沢山ステーション

吉野 真美, 齋藤 大, 城田 徹央, 安江 恒: 壮齡林ヒノキ肥大成長への強度間伐・台風による大規模攪乱の影響, 第64回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), B13-P-18(2014): 手良沢山ステーション

吉野 真美: 壮齡林ヒノキにおける強度間伐および老齡林ヒノキにおける台風による大規模攪乱の肥大成長への影響, 信州大学農学部専攻研究論文, (2014): 手良沢山ステーション

佐々木 駿: 異なる生育地に生育するスギの年輪幅および年輪内密度値と気候要素との関係, 信州大学農学部専攻研究論文 (2014): 構内ステーション

前田 あやの: 主要樹種の薪材の性能評価, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 構内ステーション

平野 将史, 西脇 宏一, 細尾 佳宏: ユリノキ由来カリウムイオン膜輸送体遺伝子の単離と解析, 信州大学農学部バイオサイエンス若手研究会第3回シンポジウム(2013): 構内ステーション

平野 将史: ユリノキ由来カリウムイオン膜輸送体遺伝子の単離と解析, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 構内ステーション

小平貴則: 中央アルプス將基頭山の夜間昇温の要因と下向き長波放射, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 西駒ステーション

神崎いずみ: 砂塵抑制資材が作物の生長と土壤環境に及ぼす影響, 信州大学農学部専攻研究論文(2014): 構内ステーション

2012年度(2012年4月～2013年3月)

KODA, K. and H.NAKAMURA: Effects of temperature on the development and survival of an endangered butterfly, *Lycaeides argyrognomon* (Lepidoptera: Lycaenidae) with estimation of optimal and threshold temperatures using linear and nonlinear model, *Entomological Science*, 15(2): 162-170 (2012): 構内ステーション

KODA, K., OZAKI, E. and H. NAKAMURA: The survival and development of *Lycaeides argyrognomon* (Bergsträsser) (Lepidoptera: Lycaenidae) reared on ten different leguminous plants for searching the potential feeding habits, *Lepidoptera Science*, 63(4): 178-185 (2012): 構内ステーション

宮本 悠平, 和田 鉄平, 内海 泰弘, 中塚 武, 安江 恒: カラマツ年輪に記録された相対湿度の期間の推定～酸素同位体比をトレーサーに用いて～, 2012年度「樹木年輪」研究会講演要旨:(2012): 構内ステーション

桑山 明希, 安江 恒: カラマツ樹幹局所的冷却処理による形成層活動への影響, 2012年度「樹木年輪」研究会講演要旨:(2012): 構内ステーション

安江 恒, 平野 優, 古賀 信也, 内海 泰弘: 異なる生育地におけるヒノキの年輪幅および年輪内平均密度の気候応答, 第63回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), B27-06-1500:(2013): 手良沢山ステーション

桑山 明希, 安江 恒, 織部 雄一郎: カラマツ樹幹の局所的冷却処理による活動停止時期の形成層活動への影響, 第63回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A28-P-AM13:(2013): 構内ステーション

井上 涼平, 岡 加奈子, 山岸 祐介, 工藤 佳世, 安江 恒, 半 智史, 船田 良: オオヤマレンゲの組織培養による植物体再生に関する研究, 第63回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A28-P-AM16:(2013): 西駒ステーション

- 宮本 悠平, 和田 鉄平, 内海 泰弘, 中塚 武, 芳村 圭, 安江 恒: カラマツにおける年輪内酸素同位体比が反映する相対湿度と降水酸素同位体比の記録期間の推定, 第63回日本木材学会大会講演要旨集(CD-ROM), A28-P-AM21:(2013): 構内ステーション
- 宮本 悠平: 酸素同位体比をトレーサーに用いたカラマツ年輪に記録された相対湿度, 信州大学農学部専攻研究論文: (2013): 構内ステーション
- 桑山 明希: カラマツ樹幹局所的冷却処理による形成層活動への影響, 信州大学農学部専攻研究論文: (2013): 構内ステーション
- 神田 誠也: 根系の崩壊防止力の実態解明とその林内分布モデルの構築, 信州大学大学院農学研究科修士論文:(2013): 手良沢山ステーション
- 宮田 賢: 森林の土石流および津波に対する抵抗力の解明, 信州大学大学院農学研究科修士論文:(2013): 手良沢山ステーション
- 阿辻 雅言: 胸高直径と立木位置データを用いた根系の崩壊防止力二次元分布図の作成, 信州大学農学部専攻研究論文:(2013): 手良沢山ステーション
- 菊地 裕美香: 山地小流域における土壌水分動態と流出との関係, 信州大学農学部専攻研究論文:(2013): 手良沢山ステーション
- 北原 曜: 山地急斜面における森林根系の崩壊防止力, 日本地球惑星科学連合2012大会ユニオンセッション U-5, 巨大自然外力に対する水循環応答と生態系の緩和効果, 00173: (2012): 手良沢山ステーション・構内ステーション
- 神田 誠也, 北原 曜, 小野 裕: 立木周囲の崩壊防止力の分布, 中部森林研究, 60: 117-120:(2012): 手良沢山ステーション
- 宮田 賢, 北原 曜, 小野 裕: 溪畔樹種の立木引き倒し試験, 中部森林研究, 60: 113-116:(2012): 手良沢山ステーション
- 岡田 萌, 北原 曜, 小野 裕: 根系断面の顕微鏡画像を用いた引き抜き抵抗力の推定, 中部森林研究, 60:125-128:(2012): 手良沢山ステーション・構内ステーション
- 若杉 祐希, 北原 曜, 小野 裕: 常緑広葉樹を主とした生根の引張強度試験, 中部森林研究, 60: 129-132:(2012): 手良沢山ステーション・構内ステーション
- 荒瀬 輝夫, 熊谷 真由子, 内田 泰三: マタタビ (*Actinidia polygama*) の虫えい果の採集時期について, 信州大学農学部AFC報告, 11: 11-16:(2013): 手良沢山ステーション
- Arase, T., Kumagai, M., Okano, T., Uchida, T.: Differences in leaf morphology between native and exotic dandelion species in the Chikuma River Basin, Japan. *The Annals of Environmental Science Shinshu University*, 35: 26-31:(2013)
- 川村 奈々: 壮齢ヒノキ人工林における低木層とササの除去による林床植生の変化, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 手良沢山ステーション
- 坂巻 穂: 二十年前と比較した将基頭山登山道における植物種の垂直分布の変化, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 西駒ステーション
- 森本 貴大: 手良沢山演習林ヒノキ人工林の林齢と微地形がスズタケ群落の特性に及ぼす影響, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 手良沢山ステーション
- 城田 徹央, 石井 弘明, 安江 恒, 丸山 一樹, 北原 和樹, 森本 隆弘, 成瀬 栄樹, 川村 奈々, 東 若菜, 荻野 宏之, 岡野 哲郎: 壮齢ヒノキ人工林の生態系機能に及ぼす強度間伐の影響, 第124回日本森林学会講演要旨集, P1-102 :(2013): 手良沢山ステーション
- 川村 奈々, 城田 徹央, 丸山 一樹, 岡野 哲郎: 強度間伐後15年が経過した壮齢ヒノキ人工林における林床植生におよぼす林冠層, 低木層, ササの影響, 第124回日本森林学会講演要旨集, P2-208: (2013): 手良沢山ステーション
- 松嶋 さくら: 地温プロファイル土壌面蒸発モデルのマルチ施用畑への適用, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 構内ステーション
- 堀 咲月: 中央アルプス将基頭山の夜間昇温の要因, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 西駒ステーション
- 堀 咲月, 鈴木 純: 中央アルプス将基頭山の夜間昇温の要因, 信州大学山岳科学総合研究所研究成果発表会: (2013): 西駒ステーション
- 熊田 勇斗: 手良沢山演習林ヒノキ人工林における施業指針と現況評価ー形状比70の林分を目指してー, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 手良沢山ステーション

船木 昇: 西駒演習林シラビソ・オオシラビソ林における攪乱60年後の標高別林分動態, 信州大学森林科学科専攻研究論文: (2013): 西駒ステーション

川谷 尚平: 実生と伏条枝によるサワラ後継樹の更新動態比較, 信州大学大学院農学研究科修士論文: (2013): 構内ステーション・筑波大学川上演習林

野口 智史, 小林 元, 見尾 優, 木下 渉, 野溝 幸雄, 酒井 敏信, 前田 佳伸: 応力波伝播速度測定によるヒノキ生立木の非破壊腐朽診断, 信大AFC報告11: 5-9:(2013): 手良沢山・構内ステーション

木下 渉, 鈴木 純, 小林 元: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター手良沢山ステーションにおける2012年の気象観測データ, 信大AFC報告11: 83-84: (2013): 手良沢山ステーション

小林 元, 野溝 幸雄, 木下 渉, 鈴木 純: 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーションにおける2011年の気象観測データ, 信大AFC報告11: 85-86: (2013): 西駒ステーション

H. Kobayashi, S. Inoue and K. Gyokusen : Photosynthesis-nitrogen relationship in a Hinoki cypress(*Chamaecyparis obtusa*) canopy: a comparison with Japanese cedar (*Cryptomeria japonica*), *Photosynthetica*, 50: 317-320:(2012): 九州大学福岡演習林

Na Yin, Qingwei Guan and Hajime Kobayashi : Short-term response of understory species diversity to thinning intensity in different forest types on central eastern China, 第2回中部森林学会大会 :(2012)

増井 僚, 小林 元, 山本 一清, 井手 玲子: ヒノキ樹冠における分光特性の季節変化, 第2回中部森林学会大会: (2012): 手良沢山ステーション

細川 奈々枝, 高橋 一太, 小林 元, 平井 敬三: ヒノキ林の斜面中腹部と下部におけるリター還元量と土壤窒素無機化速度, 第124回日本森林学会大会:(2013): 手良沢山ステーション

増井 僚, 小林 元, 井手 玲子, 小熊 宏之, 三枝 信子, 山本 一清: デジタルカメラとフラッドベッドスキャナーを用いて評価したヒノキ・カラマツ樹冠の分光反射特性, 第124回日本森林学会大会: (2013): 手良沢山ステーション

小林 元, 高瀬 雅生, 清野 達之, 高橋 耕一: 異なる温度環境で生育させた常緑性と落葉性のブナ科実生6種の初期成長と光合成, 第60回日本生態学会講演要旨集, P263:(2013): 構内ステーション

2011年度(2011年4月～2012年3月)

加藤 正人: 森林・林業への貢献, 日本リモートセンシング学会誌, 31(2): 227-234(2011): 構内ステーション

Songqie Deng, Masato Katoh: Change of spatial structure characteristics of the forest in Oshiba forest park, *Journal of Forest Planning*, Vol.17, No.1: 9-19(2011): 構内ステーション

成瀬 真理生, 加藤 正人: 樹種分類画像を用いた林相別で見る鳥類相, 中部森林研究59: 59-60(2011): 構内ステーション

金井 聡, 加藤 正人: GISを用いたマツタケ山の森林管理, 中部森林研究59: 79-80(2011): 構内ステーション

矢野 彰一, 加藤 正人: 空間情報技術を用いた大芝の森の空間把握, 中部森林研究59: 87-88(2011): 構内ステーション

川内 洋輔, 加藤 正人: リモートセンシングを用いた信州大学農学部構内演習林のバイオマス推定, 中部森林研究59:103-104(2011): 構内ステーション

Mohammad A. Al. Faruq, M. Katoh: Study on change detection of Shinshu University campus forest area, 中部森林研究59: 105-106(2011): 構内ステーション

加藤 正人: 持続可能な食料生産と環境保全—農林水産業への地球観測・地理空間情報技術の応用—「林業分野の現状と提言」, 日本学術会議, 農業委員会・食料科学委員会合同/農業情報システム学分会, 23pp(2011): 構内ステーション

荒瀬 輝夫, 熊谷 真由子, 内田 泰三: 長野県におけるマツブサ (*Schisandra repanda* (Sieb. et Zucc.) Radlk.) の結実と自生地の立地環境との関係, 信州大学農学部AFC報告, 10: 67-73(2012): 手良沢山演習林

荒瀬 輝夫, 熊谷 真由子, 内川 義行, 岡野 哲郎, 丸山 一樹, 内田 泰三: 姨捨大池における湿生植物群落とため池管理との関連性, 信州大学農学部AFC報告10: 91-100 (2012)

荒瀬 輝夫, 岡野 哲郎, 岡部 繭子: 信州大学農学部野辺山ステーションの植物相, 信州大学農学部AFC報告, 10: 115-126(2012): 野辺山演習林

Arase, T., Izumiyama, S., Anarbaev, M. and Vereschagin, A.: Survey of alpine vegetation near the forest line in the Ertash Valley of the Sarychat-Ertash State Reserve in the northern Tian Shan Mountains, Kyrgyz Republic, *Bulletin Shinshu University Alpine Field Center* 10: 145-151 (2012)

- Arase, T.: Estimation of seasonal changes in the biomass of forest floor vegetation in a larch forest at the northern foot of Mt. Fuji, Japan, *Journal of Environmental Information Science*, 40-5: 23-30 (2012)
- 荒瀬 輝夫, 岡野 哲郎, 熊谷 真由子, 内田 泰三: 斜面方位を説明変数とする回帰モデルについて, *環境科学年報*(信州大学), 34: 6-9(2012): 手良沢山演習林
- 成瀬 栄樹: 強度間伐を受けた壮齢ヒノキ人工林における低木層からの種子散布, *信州大学森林科学科専攻研究論文*, (2012): 手良沢山ステーション
- 萩野 宏之: ヒノキ壮齢木の樹冠構造の解析, *神戸大学農学部卒業論文*: (2012): 手良沢山ステーション
- 城田 徹央, 伊藤 有季, 丸山 一樹, 岡野 哲郎: 強度間伐に対する壮齢ヒノキ人工林の林分構造の中期的応答, *信州大学AFC報告*10: 17-26 (2012): 手良沢山ステーション
- 城田 徹央, 森本 隆弘, 丸山 一樹, 岡野 哲郎: 壮齢ヒノキ人工林における強度間伐後14年間の林床植物の種組成の変化, *信州大学AFC報告*10: 27-37 (2012): 手良沢山ステーション
- 城田 徹央, 飯野 啓介, 丸山 一樹, 小林 元, 荒瀬 輝夫, 岡野 哲郎: 手良沢山演習林ヒノキ人工林に生育する資源植物, *信州大学AFC報告*10:45-60 (2012): 手良沢山ステーション
- Tetsuoh Shirota, Minako Yokoyama, Minoru Sakamaki, Tetsuo Okano: Vertical distribution of vegetation on Mt.Kiso-Komagatake, central Japan,5th EAFES (East Asian Federation of Ecological Societies) abstract, P2-013A (2012): 西駒ステーション
- 城田 徹央, 北原 和樹, 石井 弘明, 安江 恒, 岡野 哲郎: レーザー測量によるヒノキ人工林のバイオマス推定, 第123回日本森林学会大会講演要旨集L16 (2012): 手良沢山ステーション
- 石井 弘明, 東 若菜, 犬房 直樹, 萩野 宏之: 森林の三次元構造計測:技術と応用, 第123回日本森林学会大会講演要旨集L12 (2012): 手良沢山ステーション
- 深見 悠矢, 北原 曜, 小野 裕, 藤堂 千景, 山瀬 敬太郎: 土壌水分等の条件が異なる場合の立木引き倒し試験, *日本森林学会誌*, 93(1): 8-13(2011): 手良沢山ステーション
- 矢下 誠人, 北原 曜, 小野 裕: ミズナラ, コナラ天然広葉樹林における崩壊防止機能, *中部森林研究*, 59: 203-206(2011): 手良沢山ステーション
- 竹之内 大樹, 北原 曜, 小野 裕: 樹冠通過雨の空間分布特性, *中部森林研究*, 59: 185-188(2011): 構内ステーション
- 伴 博史, 北原 曜, 小野 裕: カラマツ根系の崩壊防止機能と立木密度の関係, *中部森林研究*, 59:196-198 (2011): 手良沢山ステーション
- 北原 曜: 災害に強い森林づくりに向けて, *山林*, 1525: 2-11(2011): 手良沢山ステーション, 構内ステーション
- 北原 曜: 間伐促進で森林根系の崩壊防止機能が向上, *治山林道広報*, 656: 4-5(2011): 手良沢山ステーション, 構内ステーション
- 大澤 貴弘: 胸高直径の異なる二立木間における根系の崩壊防止力, *信州大学農学部専攻研究論文*: (2011): 手良沢山ステーション, 構内ステーション
- 岡田 萌: 根系の断面画像を用いた引張強度および引き抜き抵抗力の推定, *信州大学農学部専攻研究論文*: (2011): 手良沢山ステーション, 構内ステーション
- 若杉 祐希: 常緑広葉樹を主とする生根の引張強度の比較, *信州大学農学部専攻研究論文*: (2011): 手良沢山ステーション, 構内ステーション
- 山本 浩平: 引張応力と周面摩擦力による根系の破断位置の推定, *信州大学農学部専攻研究論文*: (2011): 手良沢山ステーション, 構内ステーション
- 中村 寛志, *信州大学山岳科学総合研究所・中部山岳地域環境変動研究機構編著: 山に登った虫たちー山岳昆虫の多様性と保全ー*, *山岳科学ブックレット9オフィスエム*, 121pp(2012)
- Keiko KODA, Hiroshi NAKAMURA: Comparison of survival and development of *Lycæides argyrognomon* (Bergsträsser) (Lepidoptera: Lycaenidae) reared on two different food plants, *Indigofera pseudo-tinctoria* and Chinese-grown *Indigofera* spp. *Lepidoptera*, *Science* 62(3): 121-126 (2011)
- 江田 慧子: 長野県安曇野に生息するオオルリシジミの2化成虫の出現に関与する温度・日長条件, *環動昆* 22:81-86 (2011)
- 尾崎 絵理, 江田 慧子, 中村 寛志: 絶滅危惧種ミヤマシジミの飼育方法について, *信州大学農学部AFC報告*10: 153-159 (2012)
- 江田 慧子, 中村 寛: 志長野県安曇野におけるオオルリシジミの保全活動, *昆虫と自然*46(9): 40703 (2011)
- 江田 慧子: オオルリシジミとミヤマシジミの再導入による個体群回復について, 第22回信州昆虫学会年次大会(信州大学), *New Entomologist* 60 (2011)

尾崎 絵里, 江田 慧子, 中村 寛志: ミヤマシジミ幼虫はコマツナギ以外の植物を摂食するか?, 第22回信州昆虫学会年次大会(信州大学), *New Entomologist* 60 (2011)

山根 仁, 中村 寛志: 志上高地と蝶ヶ岳周辺のチョウ類群集について, 第22回信州昆虫学会年次大会(信州大学), *New Entomologist* 60 (2011)

江田 慧子, 中村 寛志: ジョウザンシジミにおける温度と発育速度の関係, 日本昆虫学会第71回大会(信州大学), 講演要旨: 78p (2011)

中村 寛志, 藤野 裕, 別府 桂, 富沢 章: 高地生態系の環境評価—昆虫群集による高山帯の環境変動モニタリングの試み— 日本昆虫学会第71回大会(信州大学)公開シンポジウム「山岳昆虫の多様性と保全」, 講演要旨: 92p (2011)

江田 慧子: 里山に生息する絶滅危惧種のシジミチョウの復活報告, 日本昆虫学会第71回大会(信州大学)小集会里山談話会, 講演要旨: 109p (2011)

江田 慧子: 奨励賞受賞講演—オオルリシジミなど里山環境に生息する絶滅危惧シジミチョウ類の保全・保護に関する生態学的研究—, 第23回日本環境動物昆虫学会年次大会(宮崎市), 講演要旨: 5p (2011)

山根 仁, 中村 寛志: TWIN-SPANを用いた上高地・蝶ヶ岳一帯のチョウ類群集構造の解析, 第23回日本環境動物昆虫学会年次大会(宮崎市), 講演要旨: 6p (2011)

江田 慧子: オオルリシジミとミヤマシジミの再導入に関する研究, 第23回日本環境動物昆虫学会年次大会(宮崎市), 講演要旨: 40p (2011)

山根 仁, 中村 寛志: 上高地・島々谷・蝶ヶ岳一帯のチョウ類群集構造の解析, 日本鱗翅学会東海支部第148回例会(名城大学), 要旨集: 9-10p (2011)

尾崎 絵里, 江田 慧子, 中村 寛志: ミヤマシジミ幼虫の餌選択と母蝶の産卵選考性について, 日本鱗翅学会東海支部第148回例会(名城大学), 要旨集: 13-14p (2011)

細川 奈々枝, 伊東 大介, 小林 元, 平井 敬三: ヒノキ若齢林の斜面上部と下部における土壌窒素の年間無機化量, 中部森林研究59: 49-50(2011): 手良沢山ステーション

川谷 尚平, 小林 元, 清野 達之: 閉鎖林冠下に生育するヒノキとサワラ後継樹の樹冠形, 信大AFC報告10: 85-90(2012): 手良沢山ステーション

細川 奈々枝, 伊東 大介, 小林 元, 平井 敬三: ヒノキ若齢林の斜面中腹部と下部における土壌窒素無機化の年変動, 信大AFC報告10: 109-114(2012): 手良沢山ステーション

川谷 尚平, 小林 元, 清野 達之: 異なる光環境下におけるサワラ後継樹の樹冠形, 日本生態学会第59回全国大会講演要旨: P3-039J(2012): 手良沢山ステーション

高橋 一太, 細川 奈々枝, 小林 元, 平井 敬三: ヒノキ若齢林の林分構造と土壌呼吸, 日本森林学会大会発表データベースVol. 123, Pa029(2012): 手良沢山ステーション

増井 僚, 小林 元, 井手 玲子, 小熊 宏之, 三枝 信子, 山本 一清: 固定カメラによるカラマツ樹冠のシュートフェロジーおよび個葉生理活性の定点観測, 日本森林学会大会発表データベースVol.123, Pa160(2012): 手良沢山ステーション